

令和7年度市営住宅枝山住宅長寿命化型改善工事

図面番号	図 面 名				
	表紙・図面リスト				
00	建築概要・付近見取図・配置図・面積表				
T-共通	特記仕様書 共通				
	建 築 工 事			設 備 工 事	
T-01	改修特記仕様書-1	A-01	1階平面図（既存・改修） 仕上表	E-01	電気設備特記仕様書
T-02	改修特記仕様書-2	A-02	2階平面図 屋根伏図（既存・改修）	E-02	電気設備器具表 分電盤結線図
T-03	改修特記仕様書-3	A-03	立面図（既存・改修）	E-03	電気設備改修平面図
T-04	改修特記仕様書-4	A-04	断面詳細図		
T-05	改修特記仕様書-5	A-05	平面詳細図	M-01	機械設備特記仕様書
		A-06	展開図	M-02	機械設備器具表
		A-07	床伏図（既存・改修） 天井伏図（既存・改修）	M-03	機械設備撤去平面図 機械設備改修平面図
		A-08	建具表（既存・改修）		

- I. 工事名

市営住宅枝山住宅長寿命化型改善工事
- II. 工事概要

1. 工事場所

三重県志摩市志摩町布施田

2. 建物概要

昭和61年建設 平成25年外装改修

1棟5戸

構 造

RC造

3. 工事概要

全5戸のうち2号室～4号室の3戸において

内外装改修及びそれに伴う設備改修を行う。

また汲取便槽から合併浄化槽に付替えを行い

汚水、雑排水の排出経路を変更する。
- | 面 積 表 | | | | | | |
|-------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 全戸 | | 工事対象 | | |
| | | (1号～5号) | 5室合計 | (2号～4号) | 3室合計 | |
| 床
面
積 | 2階 | 27.53㎡ | | 27.53㎡ | | |
| | 1階 | 32.36㎡ | | 32.36㎡ | | |
| | 合計 | 59.89㎡ | 299.45㎡ | 59.89㎡ | 179.67㎡ | |
| 建築面積 | | | | | | 206.57㎡ |
| 敷地面積 | | | | | | 547.51㎡ |
-
- 付 近 見 取 図
-
- ※仮設計画は参考
[] 足場:くさび緊結式足場 建地W=600(手すり先行式)
----- メッシュシート養生
- ※特記事項 仮設計画(足場等)の位置及び仕様は、再度現地確認後、
監督職員と協議の上決定すること。
- 配置図・仮設計画図 1/200
- | | | | | | | | | | |
|-------|-------------------|-----------|--------|---------------------------|-------------------|--------------------------------------|--------------|-------|-------------------|
| 令和7年度 | 市営住宅枝山住宅長寿命化型改善工事 | 図面名称 | 概要・面積表 | 縮尺 | 浦 谷 建 築 計 画 事 務 所 | 一 級 建 築 士
第 318208 号
浦 谷 健 一 郎 | 日 付 R6.10.18 | 図面No. | |
| | | 配 置 図 | 1/200 | 〒517-0503 三重県志摩市阿児町立神1790 | | | | | TEL (0599)45-4326 |
| | | 付 近 見 取 図 | | | | | | | |

Ⅱ . 建築改修工事仕様

- ### ハ 共通仕様
- (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（令和4年制定）」以下、「改修標準仕様書」という。図面、本特記仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（令和4年制定）」以下「標準仕様書」という。による。
- (2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。
- (3) 本特記仕様書の表記
- 項目は、番号に「印の付いたものを適用する。
 - 特記事項に記載の「.」内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
 - 特記事項に記載の「()」内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
 - 変更時は、南海トラフ地震防災対策推進地域における工事にあつては、南海トラフ地震に関連する情報（注）が気象庁から出た場合には、工事中の措置をとるものと、これに伴う必要な補強、落下防止等の安全措置を講じなければならない。
- 上記事実が発生した場合は、契約書第26条（ばらばらの措置）の規定による。

	項目	特記事項
① 各章共通事項	① 適用基準	① 図面、本特記仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。 ・建築物解体工事共通仕様書（平成31年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部 ② 本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。 建築工事標準詳細図（平成28年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課
	2 適用区分	・建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ・風圧力 風速（ $V_0 = \quad$ m/s） 地表面風速区分（ \quad ） ・積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（ \quad ）
	③ 環境への配慮	（1.4.1）[1.4.1] ① 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の i）から iv）を満たすものとする。 i）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド・ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ii）接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 iii）接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く）が添加されていない材料を使用する。 iv）i）の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 ② 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の i）又は ii）に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の iii）又は iv）に該当する材料を指す。 i）建築基準法施行令第20 条の7 第1 項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ii）建築基準法施行令第20 条の7 第4 項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 iii）建築基準法施行令第20 条の7 第1 項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 iv）建築基準法施行令第20 条の7 第3 項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	④ 材料の品質等	（1.4.2）[1.4.2] ① 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 ② 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員に承諾を受ける。 ③ 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 ④ 本工事に使用する材料のうち、5）に指定する材料の製造業者等は、次の i）から vi）の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出しての承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 i）品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ii）生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 iii）安定的な供給が可能であること。 iv）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 v）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 vi）販売、保守等の営業体制を整えていること。 5）製造業者等に関する資料等の提出を求める材料
	⑤ 施工調査	※施工計画調査 本工事該当部位及び関連部位について既存施設（埋設配管を含む）について事前調査、情報収集を行う。 報告書 監督職員に2部提出 立面図、平面図等に記載、必要に応じ写真を添付 調査業者 外壁及び防水改修施工数量調査は、使用予定材料メーカーの指定する施工業者とする ・埋設配管の試掘 範囲、復旧方法 ※図示
	6 PCB含有シーリング材の調査	・第一次判定（シーリング材種の判定） 日本シーリング材工業会に次のシーリング材のサンプルを送付し、材種の判定を行う。判定結果については、監督職員に速やかに報告する。 サンプリング採取箇所（ \quad ）採取箇所数（ \quad ） ・第二次判定（PCB含有量の分析） 専門分析機関に次のシーリング材のサンプルを送付し、PCB含有量の分析を行う。なお、分析サンプルの四周は除去し、採取部の内部（大気にとさらされていない部分）を取り出して分析する。判定結果については、監督職員に速やかに報告する。 サンプリング採取箇所（ \quad ）採取箇所数（ \quad ）

- ① 各章共通事項
- ⑦ 化学物質の濃度判定
- ⑧ 発生材の処理等
- ⑨ 特定建設資材の処理

- | | | | | | | | |
|-------------------------------------|---|------------------|-------------|----------|---------|----------|---------|
| <p>⑦ 化学物質の濃度判定</p> <p>⑧ 発生材の処理等</p> | <p>i) 施工完了後、引渡前に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステチレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。</p> <p>ii) 測定対象室及び測定面数等は次による。</p> <table border="1"> <tr> <td>測定対象室（1階居室、2階居室）</td> <td>測定面数（1戸2か所）</td> </tr> <tr> <td>測定対象室（ ）</td> <td>測定面数（ ）</td> </tr> <tr> <td>測定対象室（ ）</td> <td>測定面数（ ）</td> </tr> </table> <p>・引渡しを要するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金属類（ ） ・PCBを含む機器類（ ） ・PCB含有シーリング材 使用箇所（ ） <p>・特別管理産業廃棄物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃石棉 9章による ・廃油 アルカリ蓄電池 ・臭化リチウム水溶液等 <p>・現場において再利用を図るもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設汚泥 ※再生資源化施設に搬出 <p>・再資源化を図るもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小型蓄電池 廃せこうボード ・蛍光ランプ及びHIDランプ ガラス ・硬質塩化ビニル管及び継手 <p>⑨ せこうボード</p> <p>ⓐ 廃せこうボードの裏面の表示を確認し、石棉、ヒ素、カドミウムを含有するか又は、含有していないことが確認できない場合は、各製造工場に問い合わせの上、監督職員と協議する。</p> <p>ⓑ 石棉含有廃せこうボード 9章による</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他の含有物質（ ） 搬出先（ ） | 測定対象室（1階居室、2階居室） | 測定面数（1戸2か所） | 測定対象室（ ） | 測定面数（ ） | 測定対象室（ ） | 測定面数（ ） |
| 測定対象室（1階居室、2階居室） | 測定面数（1戸2か所） | | | | | | |
| 測定対象室（ ） | 測定面数（ ） | | | | | | |
| 測定対象室（ ） | 測定面数（ ） | | | | | | |

- 上記据出先については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお提示する施設と異なる場合にも設計変更の対象としない。
- ⑨ 特定建設資材の処理
- 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律施行令」(平成12年11月29日政令第495号)又は都道府県が条例で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号)に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。工事契約後明らかにかなたやむを得ない事情により、予定した条件により難い場合は、監督職員と協議することとする。

- | 工 程 | 作 業 内 容 | | 分別解体等の方法 |
|---------------------------------|--------------------------|------------------------------|--|
| | 有 | 無 | |
| 工 程 じ ょ う の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法 | i) 建築設備、内装等 | 建築設備・内装材の取外し
・ 有 ・ 無 | ※手作業
・ 手作業・機械作業の併用
併用の場合の理由 () |
| | ii) 屋根ふき材 | 屋根ふき材の取外し
・ 有 ・ 無 | ※手作業
・ 手作業・機械作業の併用
併用の場合の理由 () |
| | iii) 外装材、 | 外装材・上部構造の取壊し
・ 有 ・ 無 | ※手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |
| | iv) 基礎、基礎ぐい | 基礎・基礎ぐいの取壊し
・ 有 ・ 無 | ※手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |
| | v) その他 | その他の取壊し
・ 有 ・ 無 | ※手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |
| | () | | |

- | ○分別解体等の方法（新築、増築、修繕、模様替工事） | | | |
|-----------------------------|--------------------|-------------------------|------------------------|
| 工 程 | 作 業 内 容 | 分別解体等の方法 | |
| 工 程 上 の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法 | i) 造成等、
基礎ぐい | ・ 作成等の工事
・ 有 ・ 無 | ・ 手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |
| | ii) 基礎 | 基礎、基礎ぐいの工事
・ 有 ・ 無 | ・ 手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |
| | iii) 上部構造部分、
外装 | 上部構造部分、外装の工事
・ 有 ・ 無 | ・ 手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |
| | iv) 屋根 | 屋根の工事
・ 有 ・ 無 | ・ 手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |
| | ㉠ 建築設備、
内装等 | 建築設備、内装等の工事
○有 | ○手作業・機械作業の併用 |
| | ㉡ その他
(防水 樋) | その他の工事
○有 ・ 無 | ○手作業
・ 手作業・機械作業の併用 |

- | *特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等とする施設 | | | |
|--------------------------|---------------|-------|--|
| 特定建設資材廃棄物の種類 | 再資源化等をする施設の名称 | 所 在 地 | |
| コンクリート | | | |
| コンクリート及び鉄
から成る建設資材 | | | |
| 木材 | | | |
| アスファルト・コンクリート | | | |
- 届出に係る事項の説明時に上記と異なる施設（同種の再資源化等を行う施設に限る。）を受注者が提示した場合は、当該施設に搬出することができる。ただし、当該施設への変更については設計変更の対象としない。

- ⑩ 建設発生土の
処理方法

※「建設発生土情報交換システム」を活用し近隣の受入先を調査の上、搬出距離、受入条件等が確認できる資料を監督職員に提出し、協議により搬出先を決定する。搬出後、監督職員へ搬出先の受入を確認できる資料を提出する。なお、次の運搬に相当する経費を見込んでいる。

 - 搬出距離 () D I D 区間 ()
 - 仮置場 ()
 - ・場外指定場所へ搬出する。搬出後、監督職員へ搬出先の受入を確認できる資料を提出する。
 - 搬出場所 ()
 - 受入条件 ()
 - 仮置場 ()
 - ・場内指定場所に敷き均し ()
 - ・場内指定場所に堆積

- ① 完成写真
- 撮影者：建築完成写真の撮影実績があるもので、監督職員が承諾する者
撮影箇所数 〇 () 箇所 ○ 航空写真 () 箇所
※電子データ (JPEGフルカラー、圧縮率1/4程度) 1部
画素数、画質等 4500×3000 ピクセル以上で画像修正を行ったもの
・カラー印刷紙キャビネ版 () 枚
・四つ切 () 枚 ※アルミ銀縁
・半切 () 枚 ※アルミ銀縁
 - 撮影者：任意 撮影箇所数については監督職員と協議の上
撮影箇所数 〇 (内装等) 各室2方向程度 (外装等) 各面各階全体
※電子データ (JPEGフルカラー) 1部
画素数、画質等 1280×960 ピクセル以上
○カラー印刷紙キャビネ版 () 枚

- | | | | |
|--------|--------------|--|------------------|
| ② 仮設工事 | ① 騒音・粉じん等の対策 | ・ 防音パネル ・ 防音シート ○メッシュシート
防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・ 足場全面 ・ | [2.1.3] |
| | ② 足場等 | 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり専用足場方式により行う。
外部足場 ○設置する(設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ○図示)
設置しない
防塵シート ○設置する(設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ○図示)
設置しない
内部足場 ○設置する(※脚立、足場板等 ・) ・ 設置しない | [2.2.1] [表2.2.1] |
| | ③ 既存部分の養生 | 材料、撤去材等の運搬方法
種別(・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種)
C種: 利用可能なエレベーター ()
D種: 利用可能な階段 ()
・ 既存部分 養生方法(※ビニルシート、合板 ・)
・ 既存家具、既存設備等 養生方法(※ビニルシート等 ・)
・ 既存ブラインド、カーテン等 養生方法(・ ビニルシート等 ・)
保管場所(・ 図示 ・)
・ 固定された備品、机、ロッカー等の移動(・ 図示 ・)
2) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。 | [2.3.1] |

- | 4 仮設間仕切り | 2) 仮設間仕切りの種別と材質等 | | | [2.3.2][表 2.3.1] | |
|----------------------|-----------------------------|--------------|---------------------|------------------|--|
| | 1) 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 | | | ・ 図示 | |
| | 2) 仮設間仕切りの種別と材質等 | | | | |
| 種 別 | 仕 上 げ (厚さmm) | 塗 装 | 充 填 | | |
| ・ A 種 | ・ せっこうボード (9.5mm)
種類 () | ・ 片面
・ なし | グラスウール
厚さ () mm | | |
| ・ B 種 | ・ 合板 (9.0mm)
材種 () | | | | |
| ※ C 種 | 防災シート | | | | |
| 3) 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等 | | | | | |
| 材 質 | 仕 上 げ | 塗 装 | 設置箇所 | | |
| ※木製
・ | ※合板張り程度
・ | ・ なし
・ 片面 | ・ 図示 | | |

- | | | | |
|--------|----------|---|-----------|
| ③ 防水改修 | ① 施工数量調査 | <p>調査範囲 ○図示 ・防水改修範囲</p> <p>調査方法 ・図示 ○目視及び打診</p> <p>既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示 ・</p> <p>調査報告書 提出部数 ○2部</p> | [1.5.2、3] |
| | | | |

- ② 降雨等に対する養生方法（とい共） ※改修標準仕様書3.1.3(5) (7)～(9)による。 [3.1.3]

- ④ 既存防水の処理
- | | | |
|--------------------|---|---------------|
| 既存保護層の撤去 | ・ 行う (範囲) ・ 図示 ・
・ 行わない | [3. 2. 3、4、6] |
| 既存防水層の撤去 | ○ 行う (範囲) ○ 図示 ・
・ 行わない | |
| 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 | ・ 行う (・ M4S ・ M4AS! ・ M4C ・ M4DI ・ L4X)
○ 行わない | |

- | | |
|-----------|--|
| ④ 既存下地の処理 | <div data-bbox="1659 1251 2074 1255"> <p>既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ・ 図示 ・</p> </div> <div data-bbox="1659 1255 2074 1260"> <p>P05工法及びP05I工法（機械的固定工法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とし上り部等の処理</p> </div> <div data-bbox="1659 1260 2074 1262"> <p>※改修標準仕様書3.2.6(4)①g)①～③による ・</p> </div> <div data-bbox="1659 1262 2074 1266"> <p>設備機器室台、配管受取部、バラック・貫通・バルコニー・手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の文換部及び防水層末端部の納まり部の処理</p> </div> <div data-bbox="1659 1266 2074 1270"> <p>※監督職員と協議する ・ 図示</p> </div> |
|-----------|--|

- 5 アスファルト防水 屋根保護防水 防水層の種類 [3.3.2~5]

工 法	種 別	施 工 箇 所	断 熱 材	絶縁用シート	立上り部 の保護	
・ P2A	・ A－1 ・ A－2 ・ A－3	図 示		※ポリエチレン フィルム	・ 乾式 ・ 保護材	
・ PIB	・ B－1 ・ B－2 ・ B－3			厚 さ ・ 0.15mm以上 ・	・ コンクリー ・ 打え	
・ P2AI	・ A1－1 ・ A1－2 ・ A1－3			(種類) JIS A 9521に基づく押出法 ポリスチレンフォーム断熱材 3種bA (スキン層付き) (厚さmm) ・ 25 ・ 50	※フラットヤーン クロス 70g/m2程度 ・	
・ PIBI	・ B1－1					
・ T1BI	・ B1－2 ・ B1－3					

- 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表3.3.3から3.3.9までによる
- 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表3.3.3から3.3.9までによる

- 平場の保護コンクリートの厚さ
- | | | | |
|--------|-----|--------|---|
| こて仕上げ | ※水下 | 80mm以上 | ・ |
| 床タイル張り | ※水下 | 60mm以上 | ・ |

- ・乾式保護材
- ・ 窯業系パネルⅠ型（寒冷地仕様） 厚さ（ ）mm 幅（ ）mm
 - ・ 窯業系パネルⅡ型（一般地仕様） 厚さ（ ）mm 幅（ ）mm
- 窯業系パネル：無石粉の繊維質原料等をも主原料とし、板状に押出成形し、
- 繊維質を養生したもの
- ・ 金属複合板 厚さ（ ）mm 幅（ ）mm
 - 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したものの
- 品質・性能 建築材料等品質性能表による
- 試験方法 建築材料等品質性能表による








- | (3) 防水改修工事 | 屋根露出防水
防水層の種別 | | 施工
箇所 | 断熱材 | 仕上塗料 | | 高日射反
率防水の
適用 | 備考 | |
|------------|----------------------------|------------------|----------|----------------------|-----------------------------|---------|--------------------|---|---|
| | 工法 | 種別 | | | 種類 | 使用量 | | | |
| | ・ M4C | ・ C-1 | 図示 | | ※アスファルト | ※アスファルト | ・ | | |
| | | ・ C-2 | | | フィン | フィン | | | |
| | | ・ C-3 | | | の製造 | の製造 | | | |
| | | ・ C-4 | | | 所の仕様による | 所の仕様による | | | |
| | ・ M3D
・ POD | ・ D-1 | | | ※アスファルト | ※アスファルト | ・ | 脱気装置
・ 設ける
・ 設けない
改修用ドレ
ン
・ 設けない | |
| | | ・ D-2 | | | フィン | フィン | | | |
| | | ・ D-3 | | | の製造 | の製造 | | | |
| | | ・ D-4 | | | 所の仕様による | 所の仕様による | | | |
| | ・ POD1
・ M3D1
・ M4D1 | ・ D1-1
・ D1-2 | | | 改修標準仕様書
3.3.2(9)
(種類) | ※アスファルト | ※アスファルト | ・ | 脱気装置
・ 設ける
・ 設けない
改修用ドレ
ン
・ 設けない |
| | | | | | の製造 | の製造 | | | |
| | | | | (厚さ mm)
・ 25 ・ 50 | | | | | |

- 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
設置数量 個

- 屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示

工法	種別	施工箇所	保護層
・ P1E	・ E-1		・ 設ける
・ P2E	・ E-2		・ 設けない

- ・E-1の工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位）
 押え金物の材質、形状及び寸法
 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
 屋根排水溝・図示

防水層の種別		施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考	
工法	種別			種類	使用量			
・ M4AS	・ AS-T1	図示		・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	・	
	・ AS-T2							
	・ AS-J2							
・ M3AS	・ AS-T3			・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない	
	・ AS-T4							
	・ AS-J1							
	・ AS-J3							
・ POAS	・ AS-T3			・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない	
	・ AS-T4							
	・ AS-J1							
	・ AS-J3							
・ M3AS1	・ AS1-T1	改修標準仕様書 3.3.2 (3) (イ) (種類)			・改質アスファルトシートの製造所の仕様による	※改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない 防湿層 ・ 設ける ・ 設けない
・ M4AS1	・ AS1-J1							
・ POAS1								
			(厚さmm)					
			・ 25					
			・ 50					

- 改質アスファルトシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
 屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
 種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定
 設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 個
 屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿用シート (・設置する ・設置しない)
 押え金物 の材質、形状及び寸法
 ※アルミニウム製 L=30×15×2.0(mm)程度

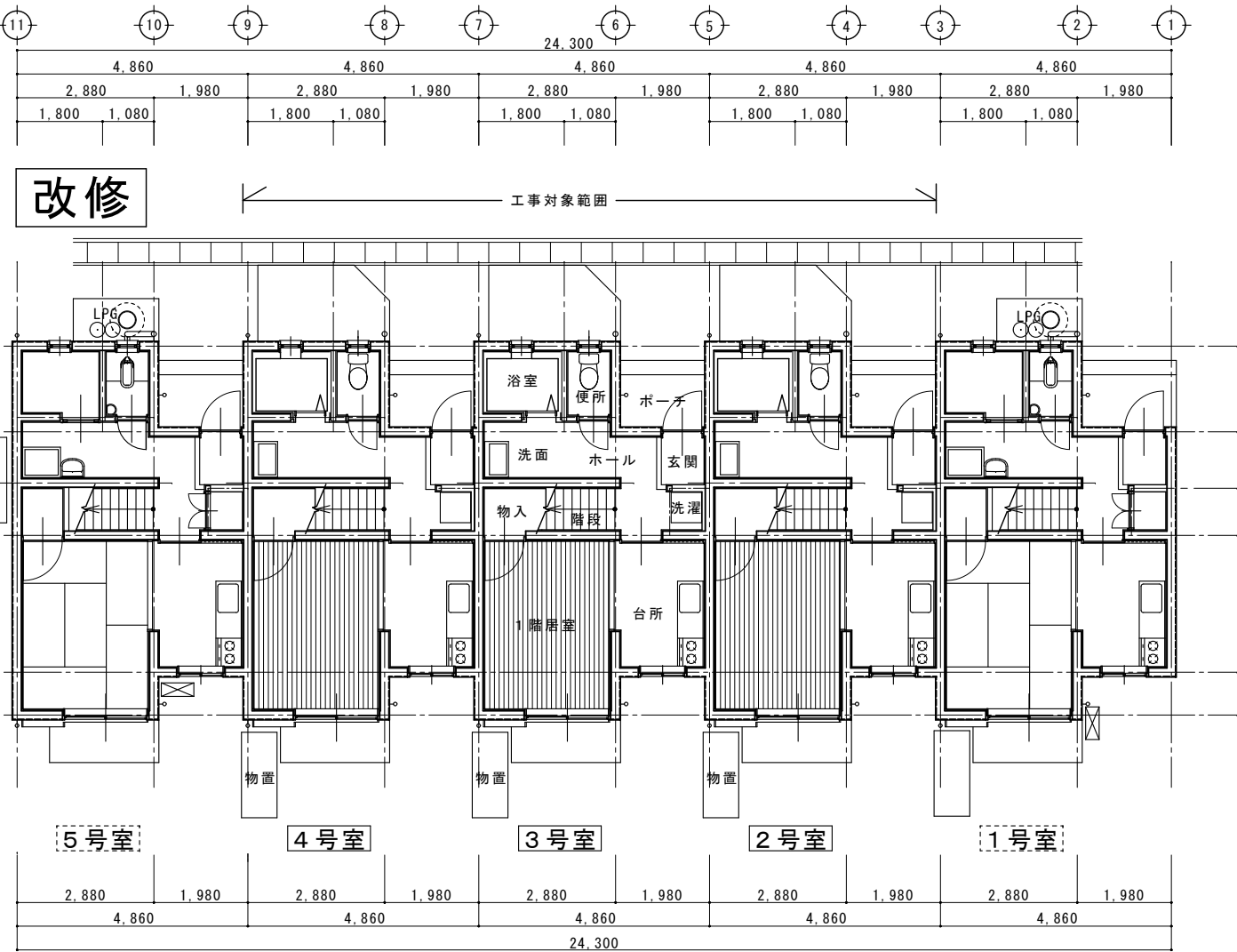
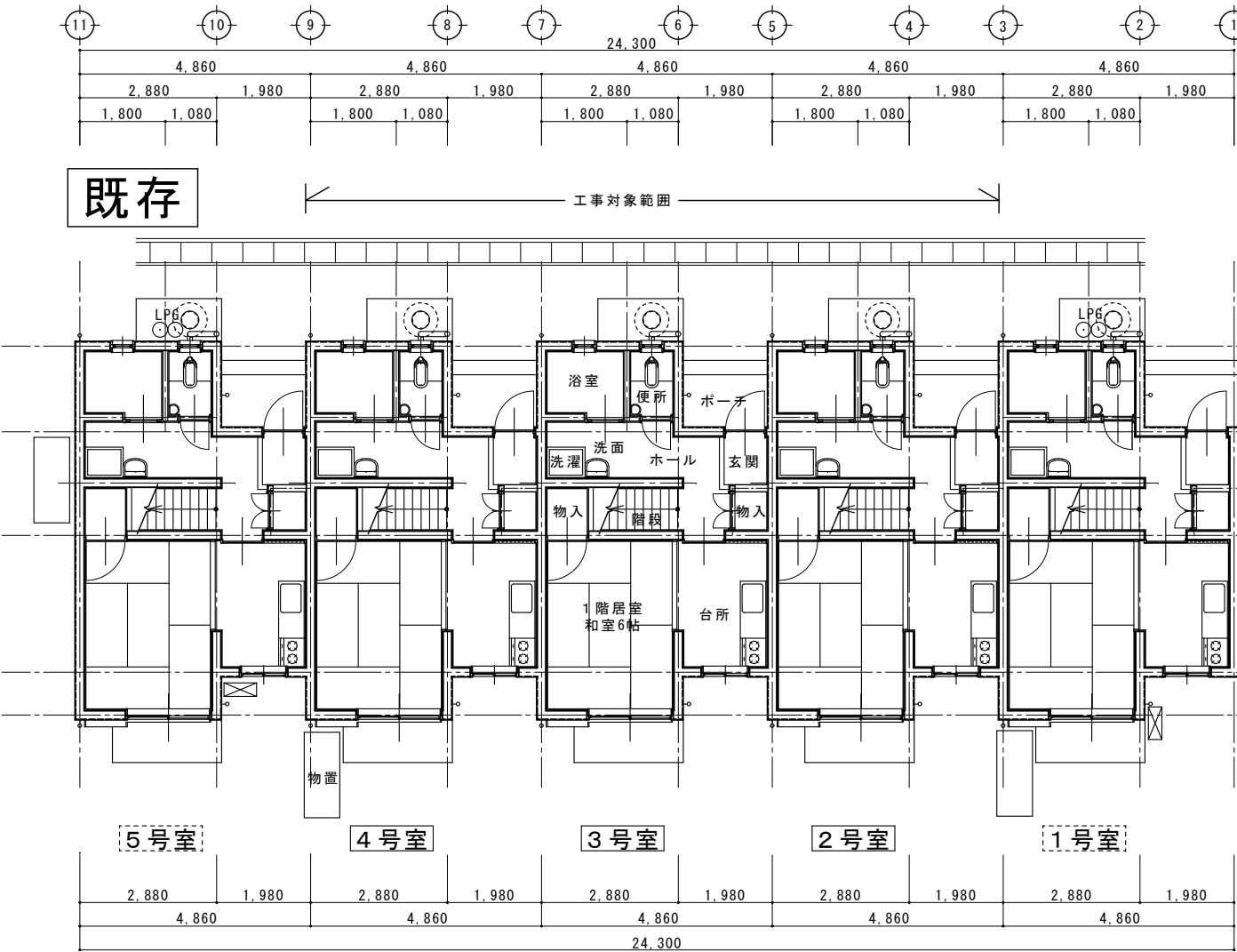
- | | | |
|-------------------|--------|---------------------|
| 7 合成高分子系
シート防水 | 防水層の種別 | [3.5.2~4][表3.5.1~3] |
|-------------------|--------|---------------------|

工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考
				種類	使用量		
・ POS ・ SAS	・ S-F1 ・ S-F2 ・ S-M1 ・ S-M2 ・ S-M3	図示	・ ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による ・	※ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による	・	断気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない	
・ S3S	・ S-F1 ・ S-F2		・ ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による ・	※ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による	・	断気装置 ・ 設ける ・ 設けない	
・ M4S	・ S-M1 ・ S-M2 ・ S-M3		・ ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による ・	※ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による	・	断気装置 ・ 設ける ・ 設けない	
・ POS1 ・ S3S1 ・ SAS1 ・ M4S1	・ S1-F1 ・ S1-F2		改修標準仕様書 3.5.2(3) (a) (種類) ・ ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による ・	※ルーフィングシート [※] の製造所の仕様による ・	・	断気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない	
	・ S1-M1 ・ S1-M2		(厚さ mm) ・ 25 ・ 50				

令和7年度	市営住宅枝山住宅長寿命化型改善工事	図面名称	特記仕様書-1	縮尺	浦谷建築計画事務所 〒517-0503 三重県志摩市阿児町立神1790 TEL (0599) 45-4326	一級建築士 第 318208 号 浦谷 健 一 郎	日付 R6.10.18	図面No. T-01

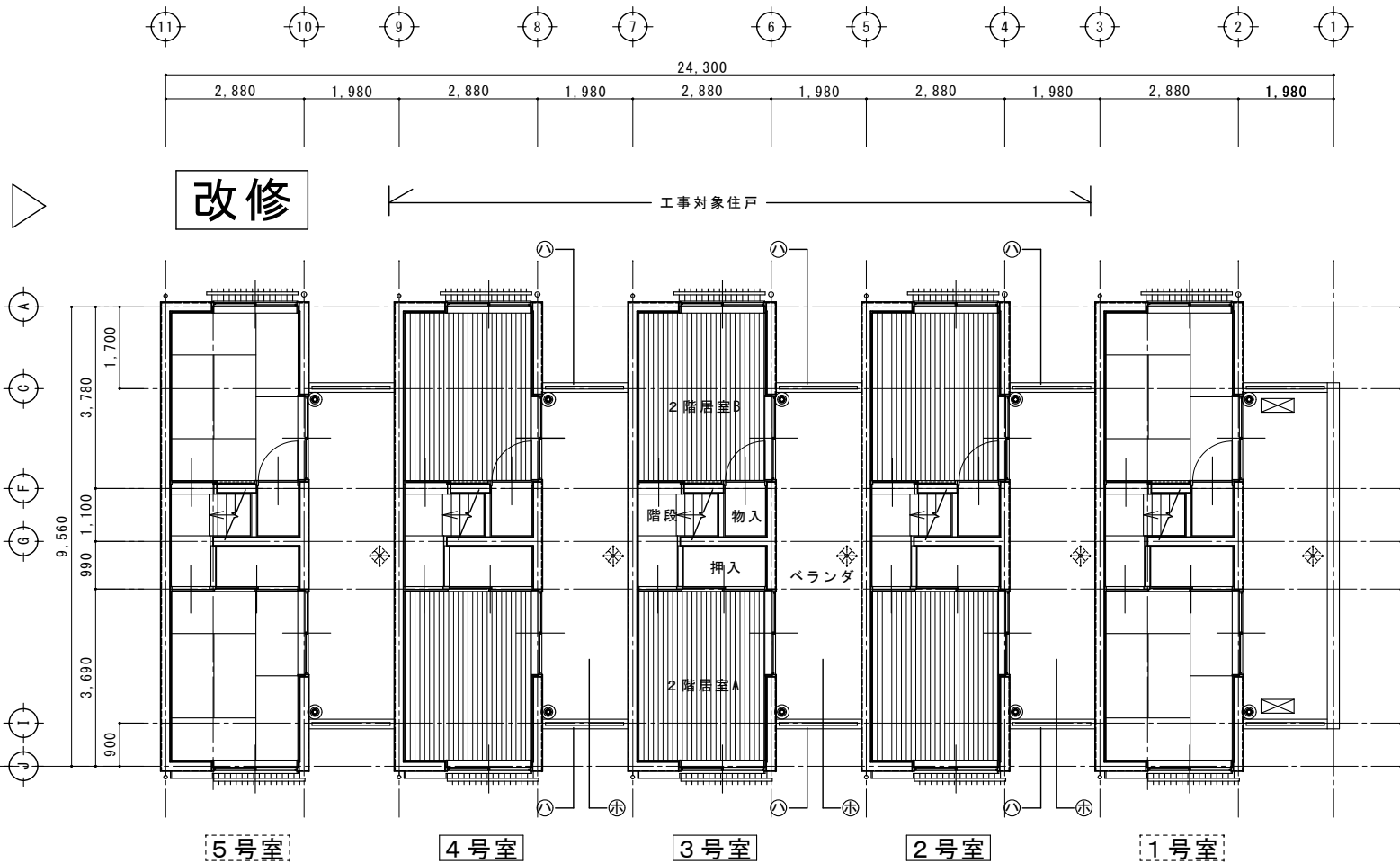
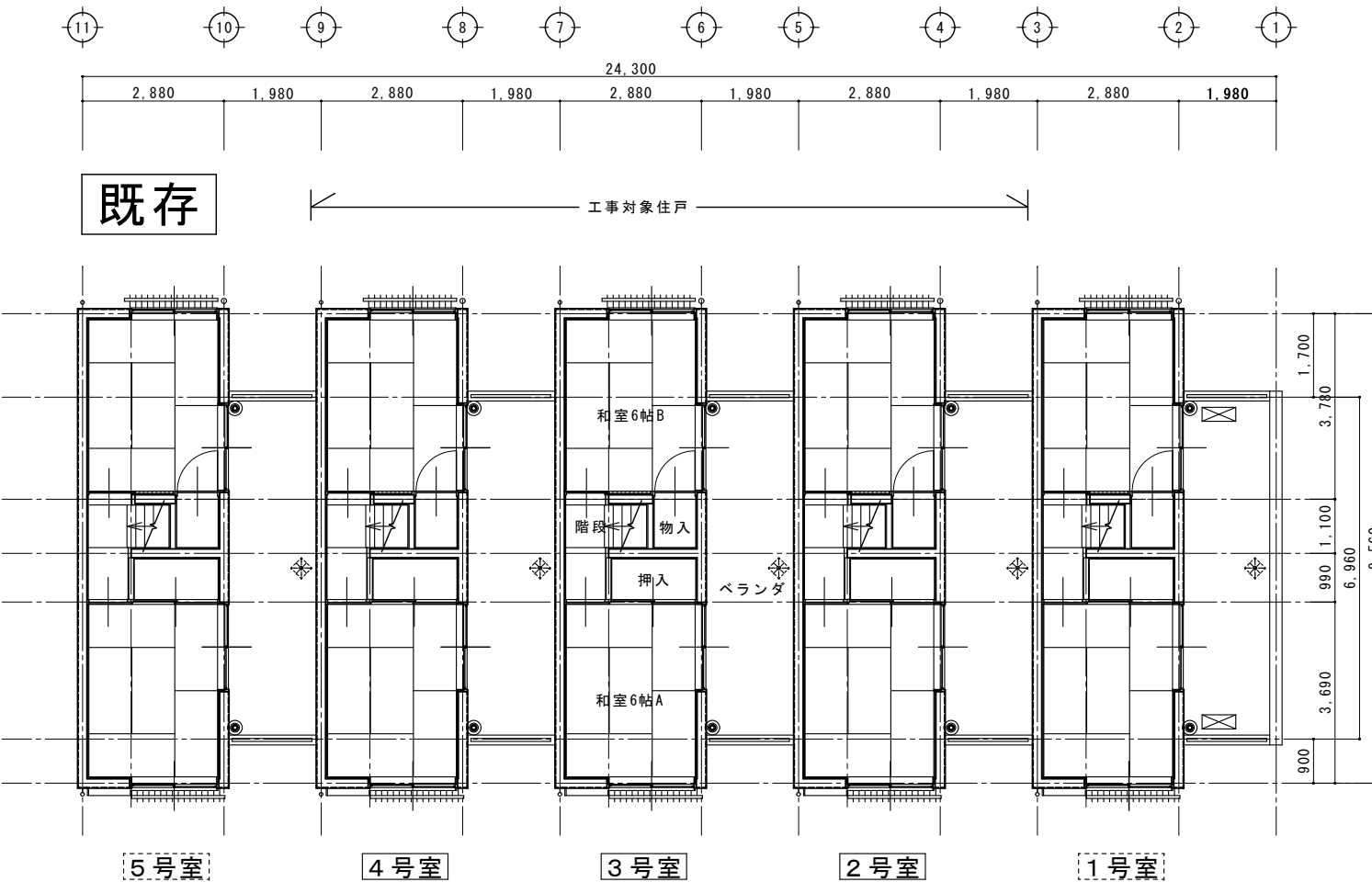
建築 改修 工事	① 改修工法	<div> <div> <div> <div> <div>建具の種類</div> <div> <div>○アルミニウム製建具</div> <div>樹脂製建具</div> <div>鋼製建具</div> <div>鋼製軽量建具</div> <div>ステンレス製建具</div> </div> </div> </div> <div> <div>かぶせ工法</div> <div>—</div> <div>・外部</div> <div>・内部</div> <div>・</div> <div>・</div> </div> <div> <div>撤去工法</div> <div>・</div> <div>・</div> <div>・</div> <div>・</div> <div>・</div> </div> <div> <div>適用箇所</div> <div>・建具表による</div> <div>・建具表による</div> <div>・建具表による</div> <div>・建具表による</div> <div>・建具表による</div> </div> </div> </div> <div> <div>新規に建具を設ける場合</div> <div>壁部分の開口の開け方 ※図示</div> <div>新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示</div> <div>建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書 3 章 防水改修工事による</div> </div>	10 ステンレス製建具	<div> <div>性能値級</div> <div>簡易気密型ドアセット</div> <div>外部に面する建具の耐風圧性</div> <div>防音ドア・防音サッシ</div> <div>断熱ドア・断熱サッシ</div> <div>耐震ドア</div> <div>ステンレス鋼板</div> <div>ステンレス鋼板の曲げ加工</div> </div> <div> <div>簡易気密型ドアセット</div> <div>・適用する（建具符号：・建具表による）</div> <div>・適用しない</div> <div>・S-4（建具符号：・建具表による）</div> <div>・S-5（建具符号：・建具表による）</div> <div>・S-6（建具符号：・建具表による）</div> <div>・</div> <div>・遮音性の等級（・）</div> <div>・断熱性の等級（・）</div> <div>・面内変形追随性の等級（・）</div> <div>・SUS304、SUS430JIL、又はSUS443J1</div> <div>・鋼板（屋内） ※SUS430、SUS430JIL、SUS443J1、SUS304</div> <div>・ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</div> </div>	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① 改修範囲	<div> <div>既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲</div> <div>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○ 図示</div> <div>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲</div> <div>※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○ 図示</div> <div>既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修</div> <div>※既存のまま ・図示</div> </div>	② 既存床の撤去及び下地補修	<div> <div>ビニル床シート等の除去 ※仕上材のみ（接着剤とも）</div> <div>・下地モルタルとも（・図示の範囲 ・除去範囲全て）</div> <div>・機械的除去工法 ・目荒し工法</div> <div>合成樹脂塗床材の除去工法</div> <div>既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。</div> <div>改修後の床の清掃範囲 ※図示 ○</div> </div>	③ 既存壁の撤去及び下地補修	<div> <div>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修</div> <div>※改修標準仕様書4. 4. 9によるモルタル塗り（塗り厚25mmを超える場合の処置 ※図示）</div> </div>	④ 木下地等の表面仕上げ		⑤ 製材	<div> <div>○「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th><th>保存 処理</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td>内装下地</td><td>杉</td><td></td><td>※ 2 級</td><td></td><td>※ A 種 ・ B 種</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>※ 2 級</td><td></td><td>※ A 種 ・ B 種</td><td></td><td>・</td></tr> </table> <div>○「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th><th>保存 処理</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td>見え掛り面</td><td>杉</td><td></td><td>※上小節</td><td></td><td>※ A 種 ・ B 種</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td>見え掛り面以外</td><td></td><td></td><td>※小節以上</td><td></td><td>※ A 種 ・ B 種</td><td></td><td>・</td></tr> </table> <div>・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th><th>保存 処理</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>※ 1 等</td><td></td><td>※10%以下</td><td></td><td>・</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>※ 1 等</td><td></td><td>※10%以下</td><td></td><td>・</td></tr> </table> </div>	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存 処理	間伐材等の 適用	内装下地	杉		※ 2 級		※ A 種 ・ B 種		・				※ 2 級		※ A 種 ・ B 種		・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存 処理	間伐材等の 適用	見え掛り面	杉		※上小節		※ A 種 ・ B 種		・	見え掛り面以外			※小節以上		※ A 種 ・ B 種		・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存 処理	間伐材等の 適用				※ 1 等		※10%以下		・				※ 1 等		※10%以下		・	⑥ 造作用集成材	<div> <div>ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・</div> <div>○「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>見付け材 面数</th><th>見付け材 面の品質</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td>棚板</td><td>米松</td><td>30</td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td><td>・</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td><td>・</td></tr> </table> <div>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板 の厚さ(mm)</th><th>見付け材 面の品質</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td><td>・</td></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td><td>・</td></tr> </table> <div>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板 の厚さ(mm)</th><th>見付け材 面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td><td>・</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td><td>・</td><td></td></tr> </table> <div>・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板 の厚さ(mm)</th><th>見付け材 面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 5 % 以下</td><td>・</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 5 % 以下</td><td>・</td><td></td></tr> </table> </div>	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材 面数	見付け材 面の品質	間伐材等の 適用	棚板	米松	30		※ 1 等 ・ 2 等	・					※ 1 等 ・ 2 等	・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	間伐材等の 適用		化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・		化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等の 適用		化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・			化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等の 適用		化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・			化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・		⑦ 造作用集成材	<div> <div>○「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱</div> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板 の厚さ(mm)</th><th>見付け材 面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等の 適用</th></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 5 % 以下</td><td>・</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td>※ 1 5 % 以下</td><td>・</td><td></td></tr> </table> </div>	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等の 適用		化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・			化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・	
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存 処理	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																							
内装下地	杉		※ 2 級		※ A 種 ・ B 種		・																																																																																																																																																																																							
			※ 2 級		※ A 種 ・ B 種		・																																																																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存 処理	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																							
見え掛り面	杉		※上小節		※ A 種 ・ B 種		・																																																																																																																																																																																							
見え掛り面以外			※小節以上		※ A 種 ・ B 種		・																																																																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存 処理	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																							
			※ 1 等		※10%以下		・																																																																																																																																																																																							
			※ 1 等		※10%以下		・																																																																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材 面数	見付け材 面の品質	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																									
棚板	米松	30		※ 1 等 ・ 2 等	・																																																																																																																																																																																									
				※ 1 等 ・ 2 等	・																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																									
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・																																																																																																																																																																																									
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																								
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・																																																																																																																																																																																									
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 等 ・ 2 等	・																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																								
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・																																																																																																																																																																																									
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板 の厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																								
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・																																																																																																																																																																																									
	化粧薄板： 芯材：			※ 1 5 % 以下	・																																																																																																																																																																																									
2 防火戸	<div> <div>・指定する 適用箇所（・建具表による） ・指定しない</div> <div>ヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動</div> <div>・連動させる（・建具表による） ・連動させしない</div> </div>	11 建具用金物	<div> <div>金物の種類及び見え掛り部の材質等</div> <div>※改修標準仕様書 表 5. 7. 1により適用は建具表による</div> <div>金属製建具用丁番の枚数及び大きさ</div> <div>※改修標準仕様書 表 5. 7. 2による ・建具表による</div> <div>樹脂製建具用丁番の枚数及び大きさ</div> <div>※改修標準仕様書 表 5. 7. 3による ・建具表による</div> <div>握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置</div> <div>・建具表による ・</div> </div>	12 鍵	<div> <div>マスターキー ・製作する ・製作しない ○既存のマスターキーに合わせる</div> <div>その他の鍵の製作本数 ※各室 3 本 1 組</div> <div>鍵箱 ○無 ・有</div> <div>鋼製 ・ 10 ・ 20 ・ 30 ・ 60 ・ 120 ・ 200本用</div> </div>	13 自動ドア開閉装置	<div> <div>引き戸用駆動装置</div> <div>性能値 ※標準仕様書 表 5. 8. 5による 種類（ ）</div> <div>多機能トイレ出入り口引き戸用駆動装置</div> <div>性能値 ※標準仕様書 表 5. 8. 6による</div> <div>引き戸用検出装置</div> <div>性能値 ※標準仕様書 表 5. 8. 3による</div> <div>戸の開閉方式</div> <div>・建具表による ・</div> <div>引き戸用検出装置の種類</div> <div>※標準仕様書 表 5. 8. 4による 種類（ ） ・建具表による</div> <div>凍結防止措置</div> <div>・適用する ・適用しない</div> </div>	14 自閉式上吊り引戸装置	<div> <div>性能値等 ※標準仕様書 表 5. 9. 1による</div> <div>試験方法 建築材料等品質性能表による</div> </div>	15 重量シャッター	<div> <div>シャッターの種類</div> <div>・管理用シャッター耐風圧強度（ ） N/m2</div> <div>・外壁用防火シャッター耐風圧強度（ ） N/m2</div> <div>・屋内用防火シャッター</div> <div>・防煙シャッター</div> </div>	16 軽量シャッター	<div> <div>開閉方式の種類 ※上部電動式（手動併用） ・上部手動式</div> <div>二重チェーン、急降下制動装置、急降</div></div>																																																																																																																																																																																	

⑦ 塗装 改修工事	① 材料	⑧ 環境 配慮 改修工事	⑨ 石綿含有建材の 除去工事	⑩ 環境 配慮 改修工事	2 断熱アスファルト 防水改修工事	⑪ 環境 配慮 改修工事	6 透水性アスファルト 舗装改修工事	⑫ 環境 配慮 改修工事	9. 7. 2～5、9]						
	② 下地調整	3 外断熱改修工事													
3 錆止め塗料塗り	③ 錆止め塗料塗り	④ 塗装	⑤ 石綿含有建材の 除去工事	⑥ 環境 配慮 改修工事	3 ガラス改修工事	⑦ 環境 配慮 改修工事	⑧ 環境 配慮 改修工事								
	④ 塗装														
4 塗装	⑤ 塗装	⑥ 環境 配慮 改修工事	⑦ 環境 配慮 改修工事	⑧ 環境 配慮 改修工事	5 屋上緑化改修工事	⑨ 環境 配慮 改修工事	⑩ 環境 配慮 改修工事	⑪ 環境 配慮 改修工事	⑫ 環境 配慮 改修工事						
	⑥ 塗装														
令和7年度 市営住宅枝山住宅長寿命化型改善工事															
図面名称 特記仕様書-5				浦 谷 建 築 計 画 事 務 所				一 級 建 築 士 第 318208 号 浦 谷 健 一 郎							
				〒517-0503 三重県志摩市阿児町立神1790				日 付 R6.10.18							
				TEL (0599)45-4326				図面No. T-05							

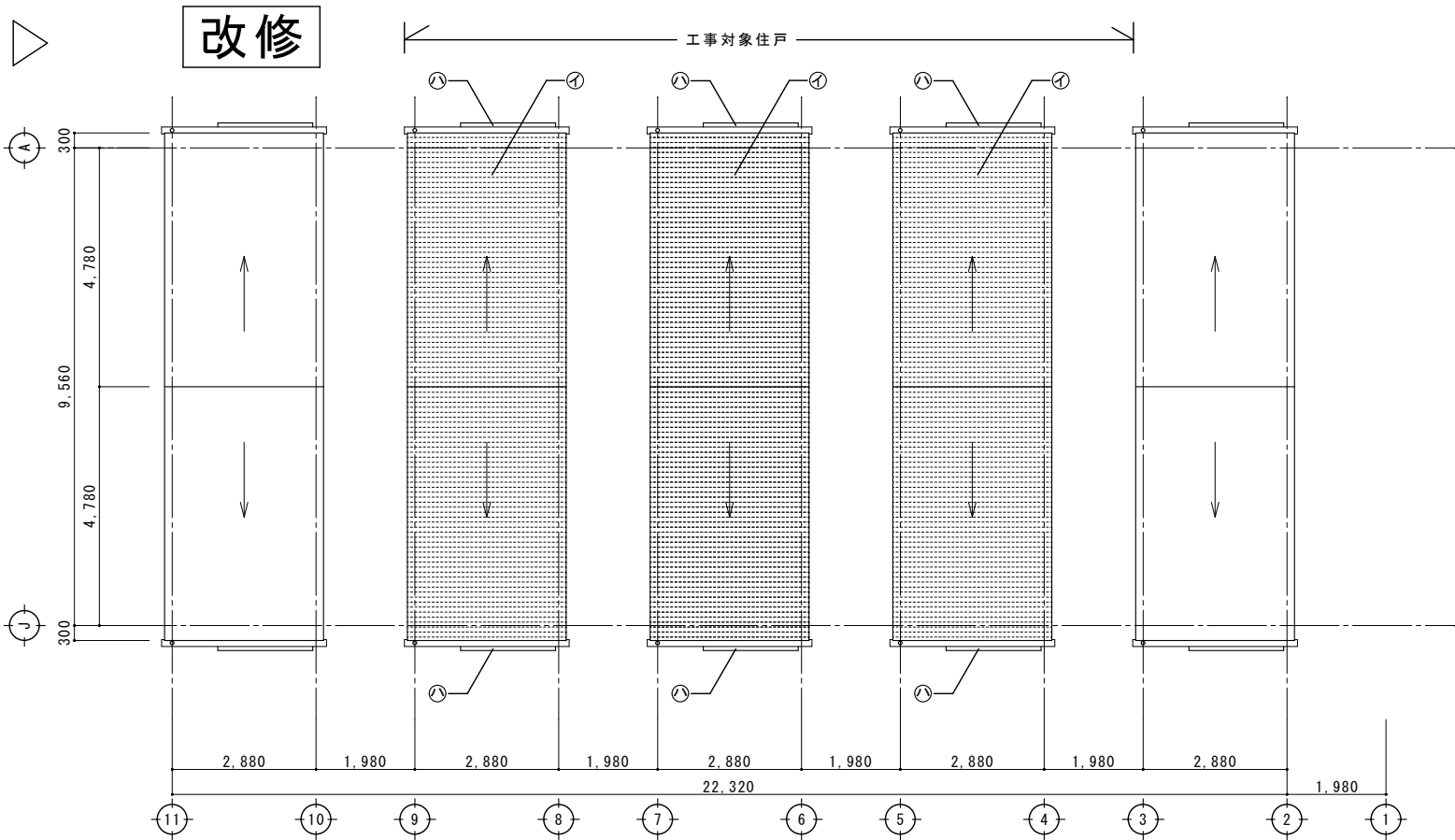
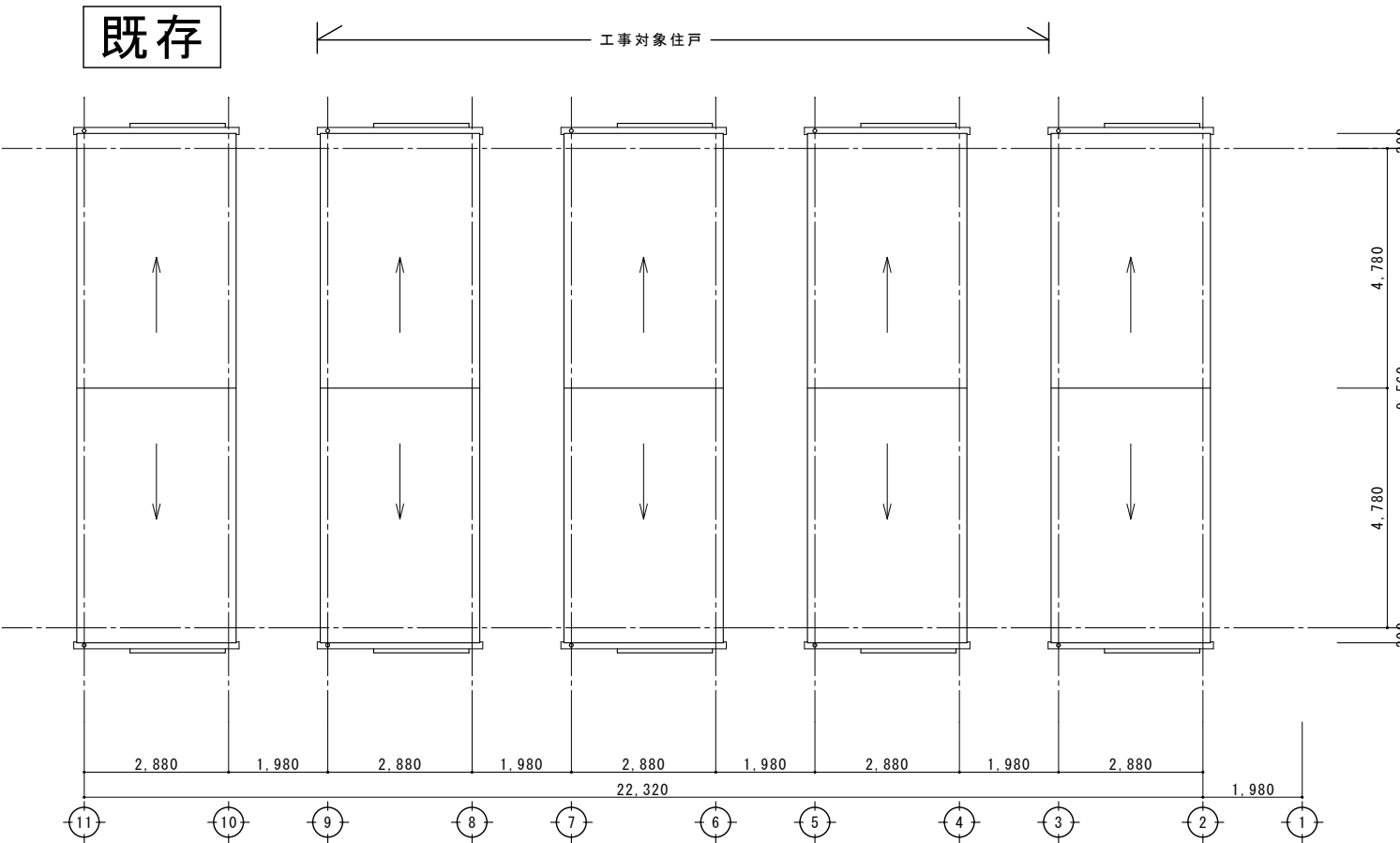


1階平面図 1/100

内部仕上表								外部仕上表			
		上段：既存		※：アスベスト含有材		GB t 12：GB-R t 12.5を示す（石膏ボード） GB t 9：GB-R t 9.5を示す（石膏ボード） GBS t 12：GB-S t 12.5を示す（シーリング石膏ボード）				※特記事項 仕上げ改修箇所及び仕上げ材料は、再度現地確認後、監督職員と協議の上決定すること。 外壁等コンクリート下地吹付部及びモルタル塗り部に亀裂部がある場合は「ウレタン系樹脂」充填とする 鉄筋等の亀裂箇所がある場合は 監督職員と協議の上決定すること	
		下段：改修									
階	室名	部位	床	壁	腰	巾木	天井	備考	撤去改修内容		
										特記なき限り建具枠、それに取りつく枠、付長押は存置	
1	玄関	既	100角クリンクーアイル	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	100角クリンクーアイル	GB t 9 ビニルクロス貼		壁 天井：仕上下地とも解体撤去	スカイモルタル t=40下地 アスファルトルーフィング22Kg カラーコロニアルベスト置き 3寸勾配 の上 耐候性塗料塗り（DP：鉄鋼面 2級 アクリルシリコン樹脂塗料 C種） 棟瓦：水切、アクリル樹脂、ガルバリウム鋼板 t=0.4	⑦
		改	清掃	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	清掃	GB t 9 ビニルクロス貼		壁 天井：仕上下地とも改修		
	ホール	既	フロアパケット t 12	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	ビニル巾木H60	GB t 9 ビニルクロス貼		床 壁 天井：仕上下地とも解体撤去 物入解体撤去（玄関側、柱：原柱存置）		
		改	複層ビニル床シート t 2.5	GB t 12 ビニルクロス貼 GBS t 12 ビニルクロス貼	同左	MDF巾木H60	GB t 9 ビニルクロス貼		床 壁 天井：仕上下地とも改修 物入を洗濯機置場に改造		
	台所	既	フロアパケット t 12	GB t 12 ビニルクロス貼 流台周リ100角タイル	流台前ライニング ステンレス100×1800	ビニル巾木H60	GB t 9 ビニルクロス貼		床 壁 天井：仕上下地とも解体撤去		
		改	クッションフロア t 2.3	GB t 12 ビニルクロス貼	GB t 12 キッチンパネル	MDF巾木H60	GB t 12 ビニルクロス貼 一部GB t 12の上キッチンパネル	※不燃内装制限	床 壁 天井：仕上下地とも改修 床高を敷居天端に合わせレベル調整		
	1階居室 和室6帖	既	畳敷 t 60	GB t 12 ジュラクロクロス貼	同左	畳寄せ 上小50×40	杉板ベニヤ 巾455目透かし		床 壁 天井：仕上下地とも解体撤去（3号室は畳撤去済み 天井一部解体済み）		
2	2階居室 和室6帖A	改	複合フローリング t 12	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	MDF巾木H60	モルタル補修の上EPG塗装		床 壁：仕上下地とも改修 天井：補修の上仕上改修	コンクリート打放し の上 複層塗材（R E）吹付け（水系エポキシタイル） 水洗い清掃（高圧ポンプ使用） 素地調整（C-1）	⑧
		改	複合フローリング t 12	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	MDF巾木H60	モルタル補修の上EPG塗装		床 壁：仕上下地とも改修 天井：補修の上仕上改修		
	洗面所	既	フロアパケット t 12	GB t 12 ビニルクロス貼 ※一部化粧石貼りタイル	同左	ビニル巾木H60	GB t 9 ビニルクロス貼		床 壁 天井：仕上下地とも解体撤去		
		改	複層ビニル床シート t 2.5	GBS t 12 EPG塗装	ケイカル板 t 5	MDF巾木H60	GBS t 9 EPG塗装	壁 天井見切り 目地補修S54×12	床 壁：仕上下地とも改修		
	浴室	既	モザイクタイル	100角タイル	同左		バスリブ		床：土間コンとも仕上解体撤去 洗面土間に合わせ掘り下げ 壁：裏面仕上げタイル剥離撤去モルタル表 天井：仕上下地とも解体撤去 床：土間コン新設 壁：北面開口部閉口 ユニットバス 1115タイプ新設		
		改	ユニットバス	ユニットバス	ユニットバス		ユニットバス		床 壁 天井：仕上下地とも改修		
	便所	既	モザイクタイル	GB t 12 ビニルクロス貼	100角タイル		GB t 9 ビニルクロス貼		床：土間コンとも仕上解体撤去 洗面土間に合わせ掘り下げ 壁：裏面仕上げタイル剥離撤去モルタル表 天井：仕上下地とも解体撤去 床：土間コン新設 壁：北面開口部閉口 ユニットバス 1115タイプ新設		
3	2階居室 和室6帖B	改	複層ビニル床シート t 2.5	GBS t 12 EPG塗装	同左	MDF巾木H60	GBS t 9 EPG塗装		床 壁 天井：仕上下地とも改修	コンクリート打放し の上 複層塗材（R E）吹付け（水系エポキシタイル） 水洗い清掃（高圧ポンプ使用） 素地調整（C-1）	⑨
		改	複合フローリング t 12	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	MDF巾木H60	GB t 9 ビニルクロス貼		床 壁 天井：仕上下地とも改修		
	2階居室 和室6帖B	改	複合フローリング t 12	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	MDF巾木H60	GB t 9 ビニルクロス貼		床 壁 天井：仕上下地とも改修		
4	階段	既	カーペット敷又は塩ビシート	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	タモ集成材	GB t 9 ビニルクロス貼	手すり54φ ノンスリップ	床 壁 天井：仕上のみ解体撤去（ボードとも） 手すり解体撤去ブラケットとも	アスファルト防水A-2 の上 下地調整 Eポキシ樹脂モルタル 刷毛塗り（立上共） 平場：ウレタン系塗膜防水 X-1工法 遮熱トップ仕上 立上：ウレタン系塗膜防水 X-2工法 遮熱トップ仕上 ステンレス製脱気装置取付（1箇所/50㎡） 既存ウレタン塗膜防水撤去	⑩
		改	クッションフロア t 2.3	GB t 12 ビニルクロス貼	同左	タモ集成材	GB t 9 ビニルクロス貼	手すり34φ ノンスリップ	床 壁 天井：仕上改修 手すり ノンスリップ 更新		

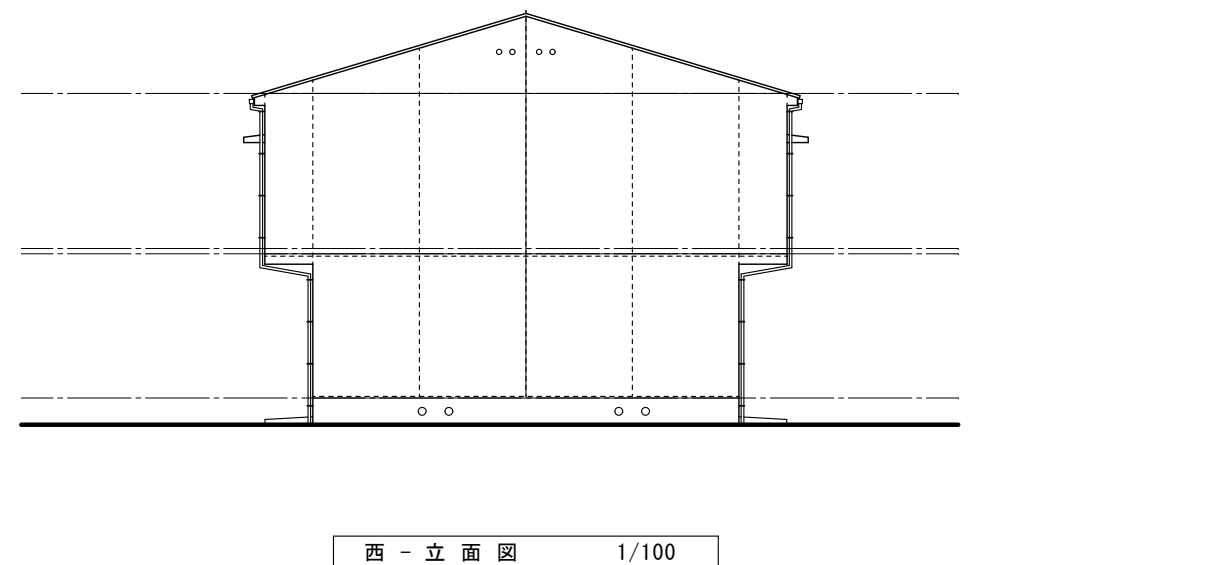
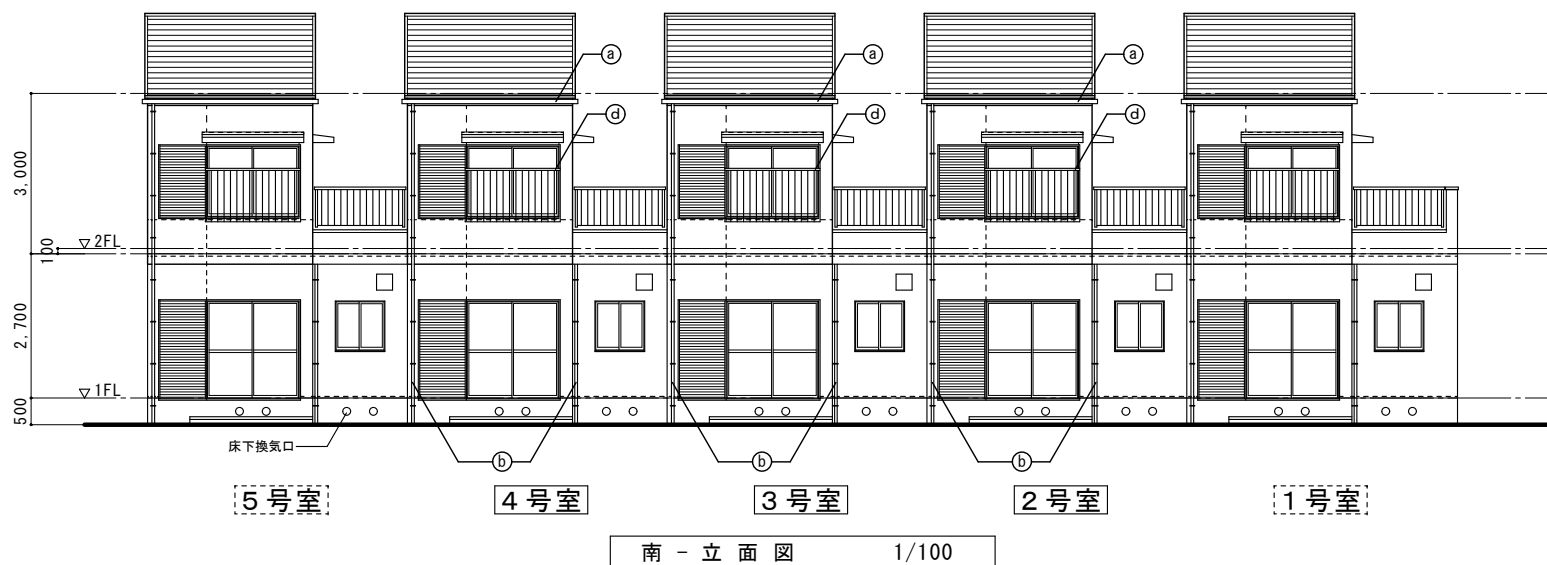
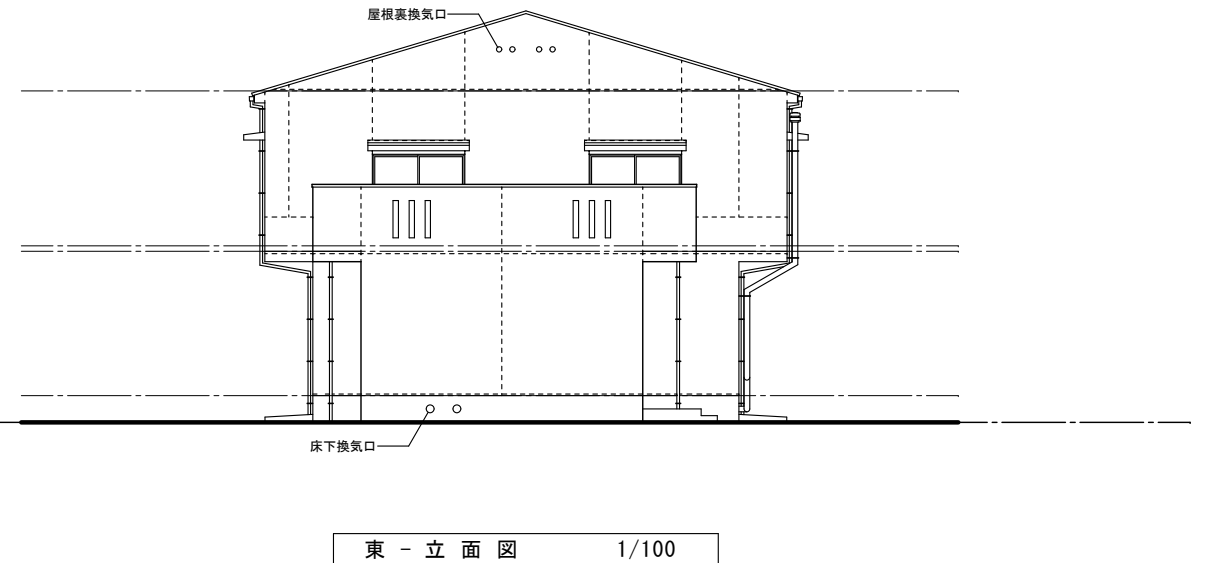
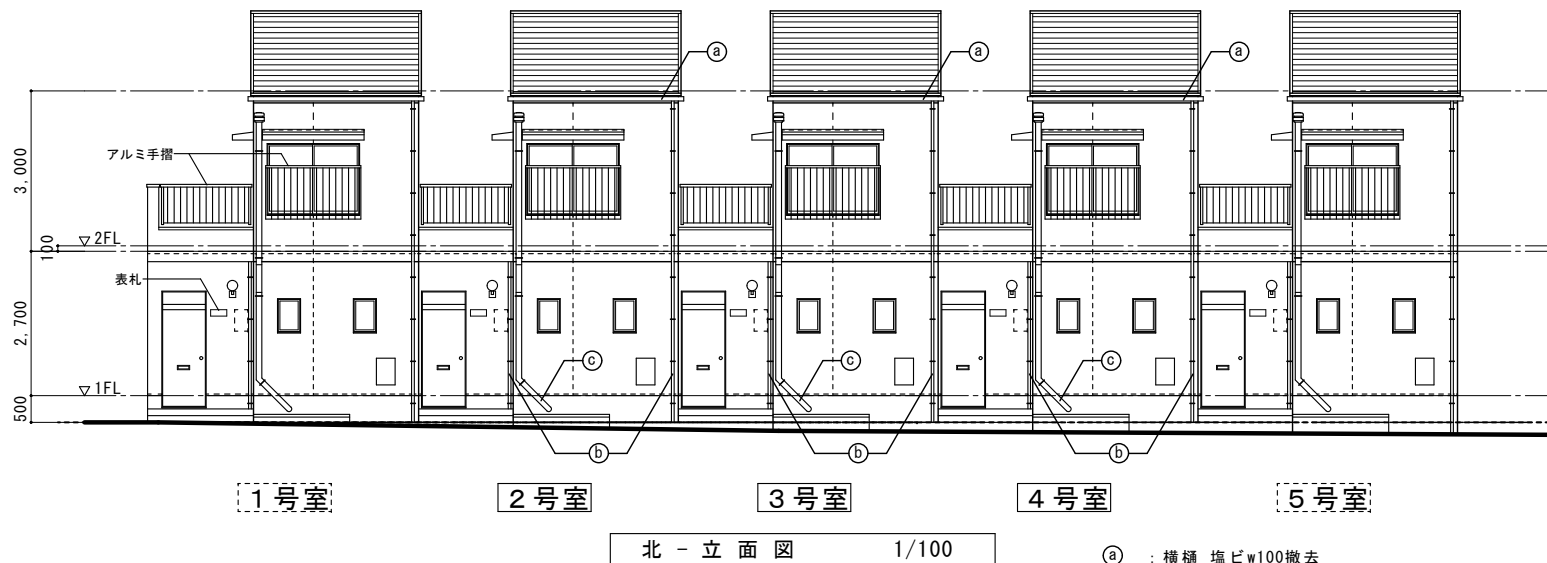


2 階 平 面 図 1/100



屋 根 伏 図 1/100

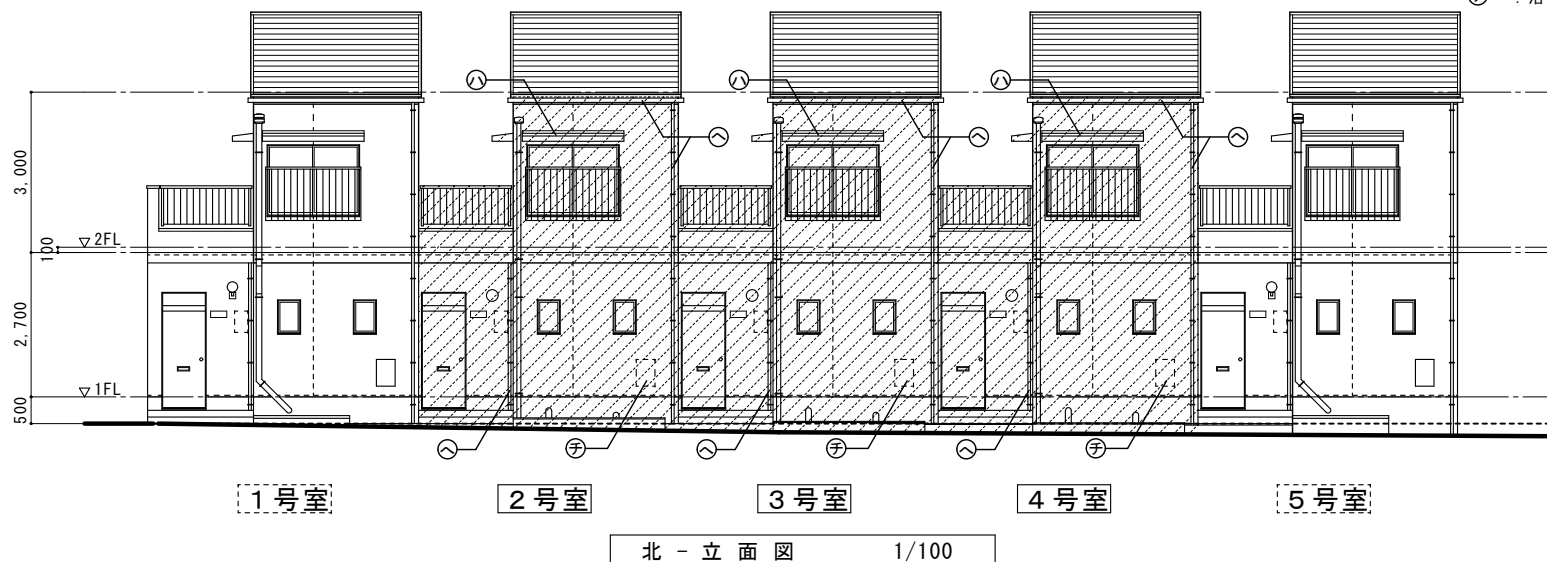
既存

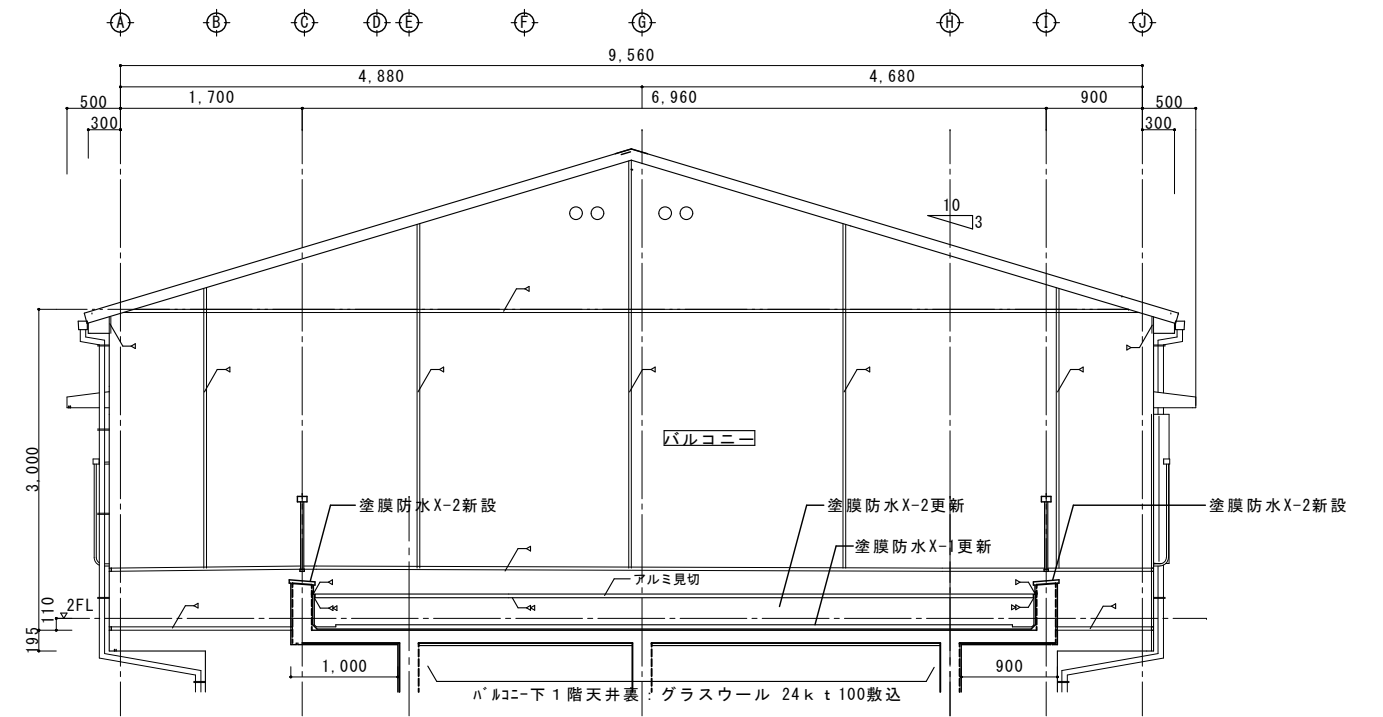
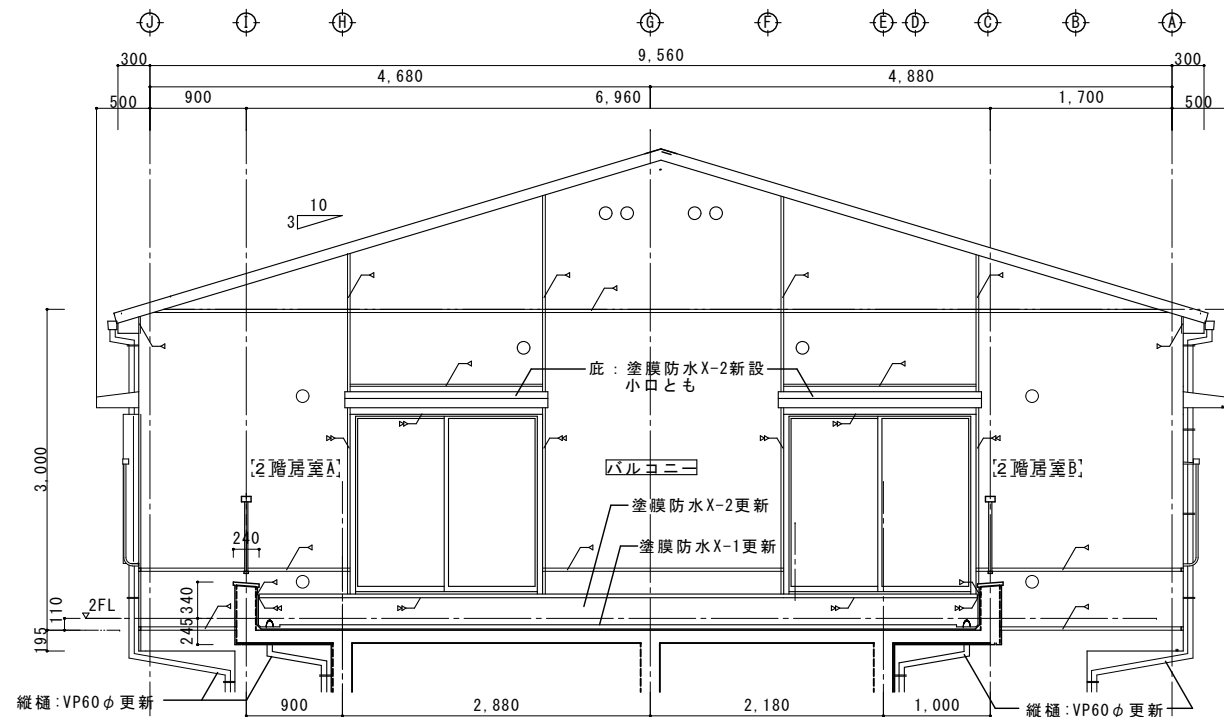


改修

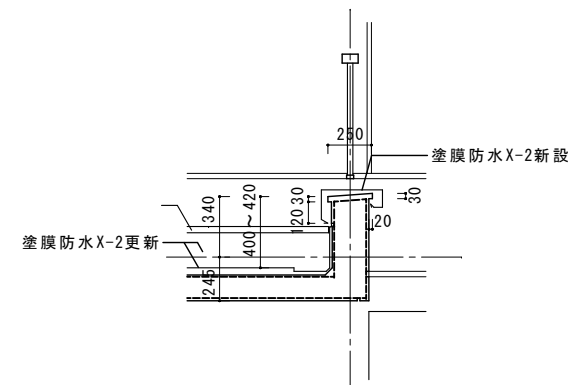
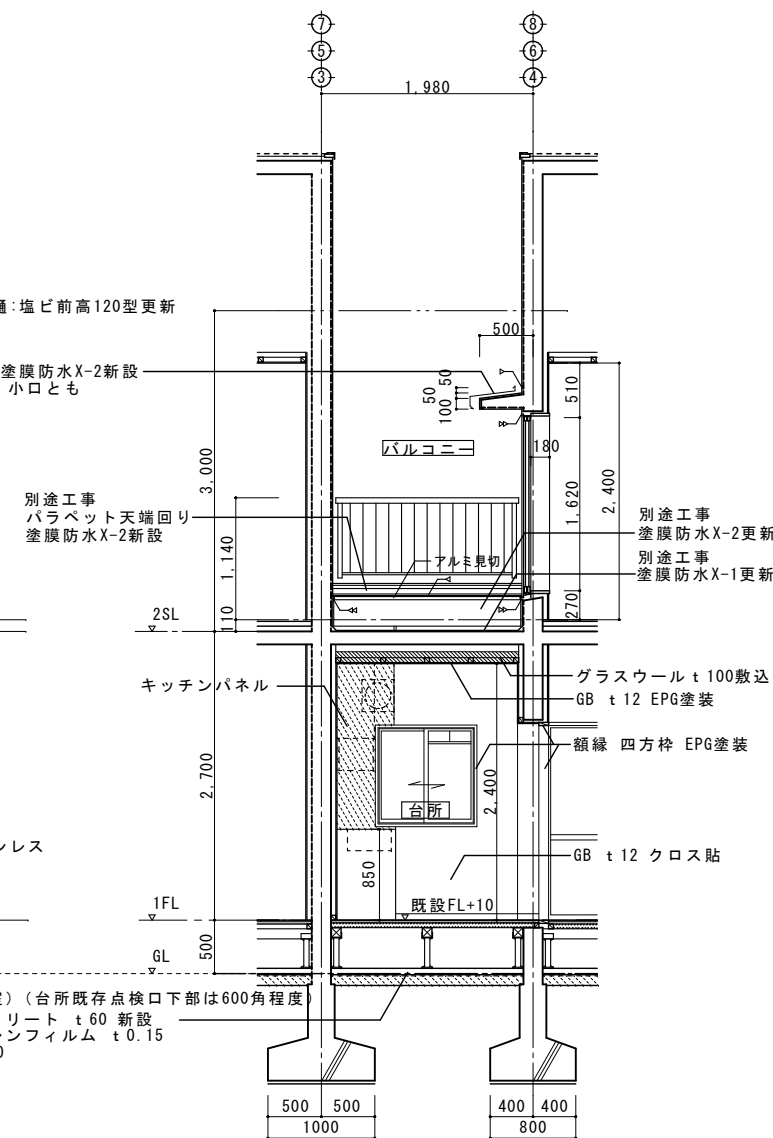
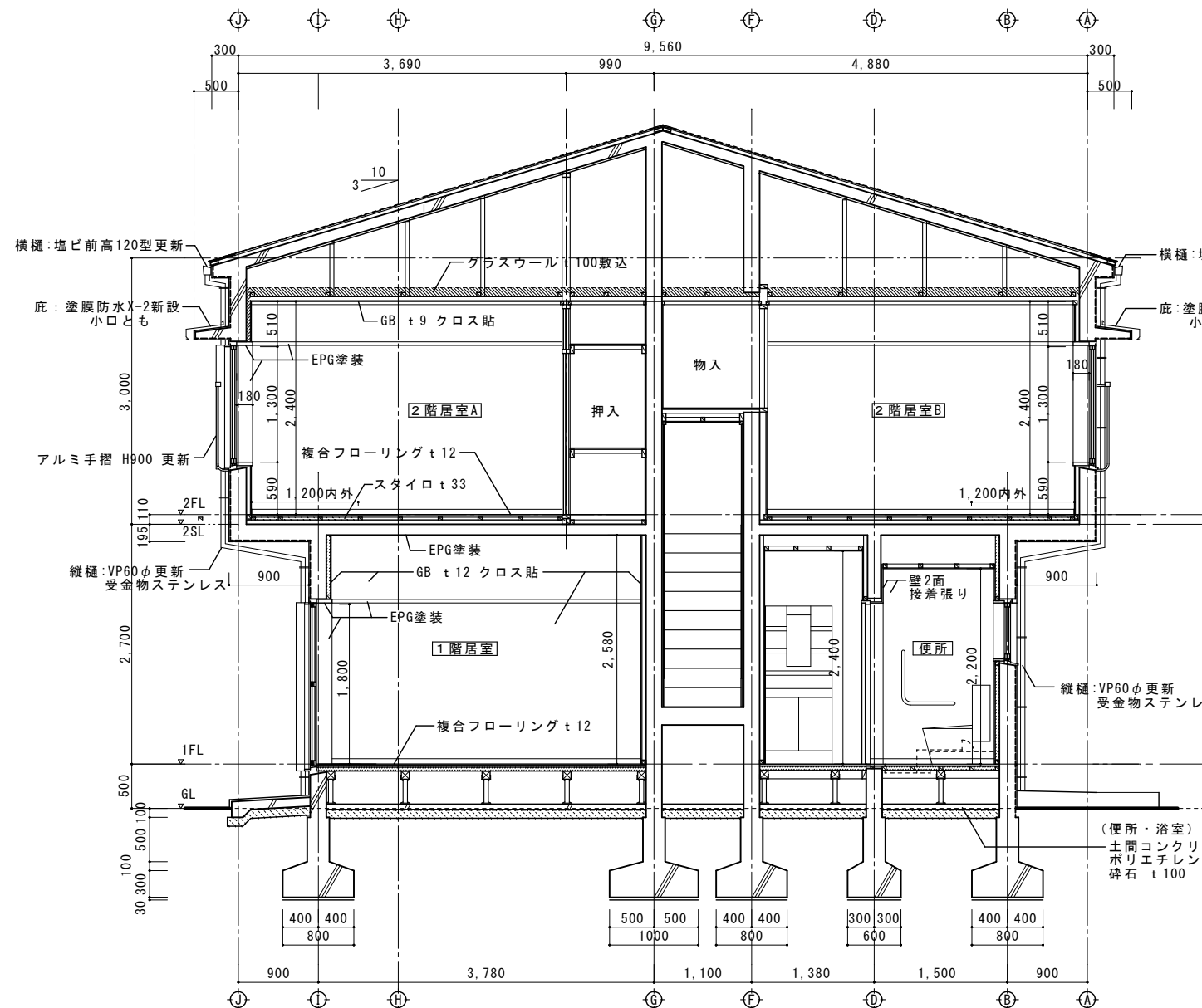
----- 外壁目地：シーリング新設及び建具回り撤去更新（2～4号室のみ）
（2号室2階バルコニー面は改修済）

- ① 屋根 塗装更新 DP（フッ素系）
- ② 外壁 水洗い清掃 ③部（住戸間壁面含む）
- ④ 底 塗膜防水（X-2）
- ⑤ 縦樋 VP60φ 横樋 角型W100前高 集水器 更新
- ⑥ 窓回 アルミ手摺更新（雨戸付部）
- ⑦ 浴室 外壁開口部パネル塞ぎ

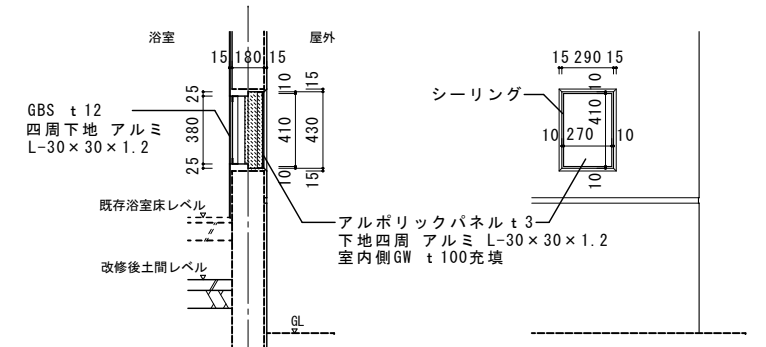




△: シーリング新設 (2号室バルコニー面は改修済み)
△: シーリング再充填

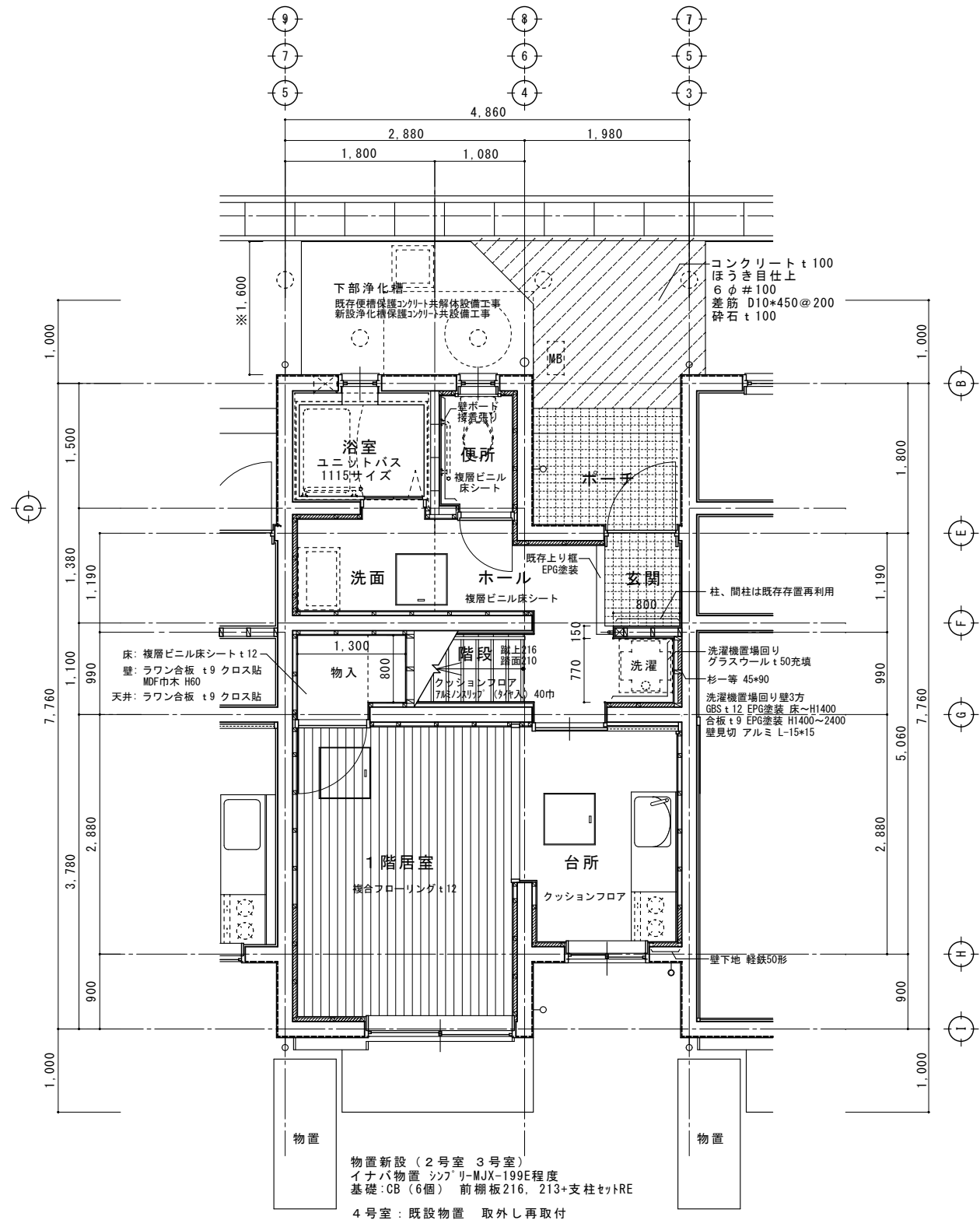


パラペット詳細 1/30

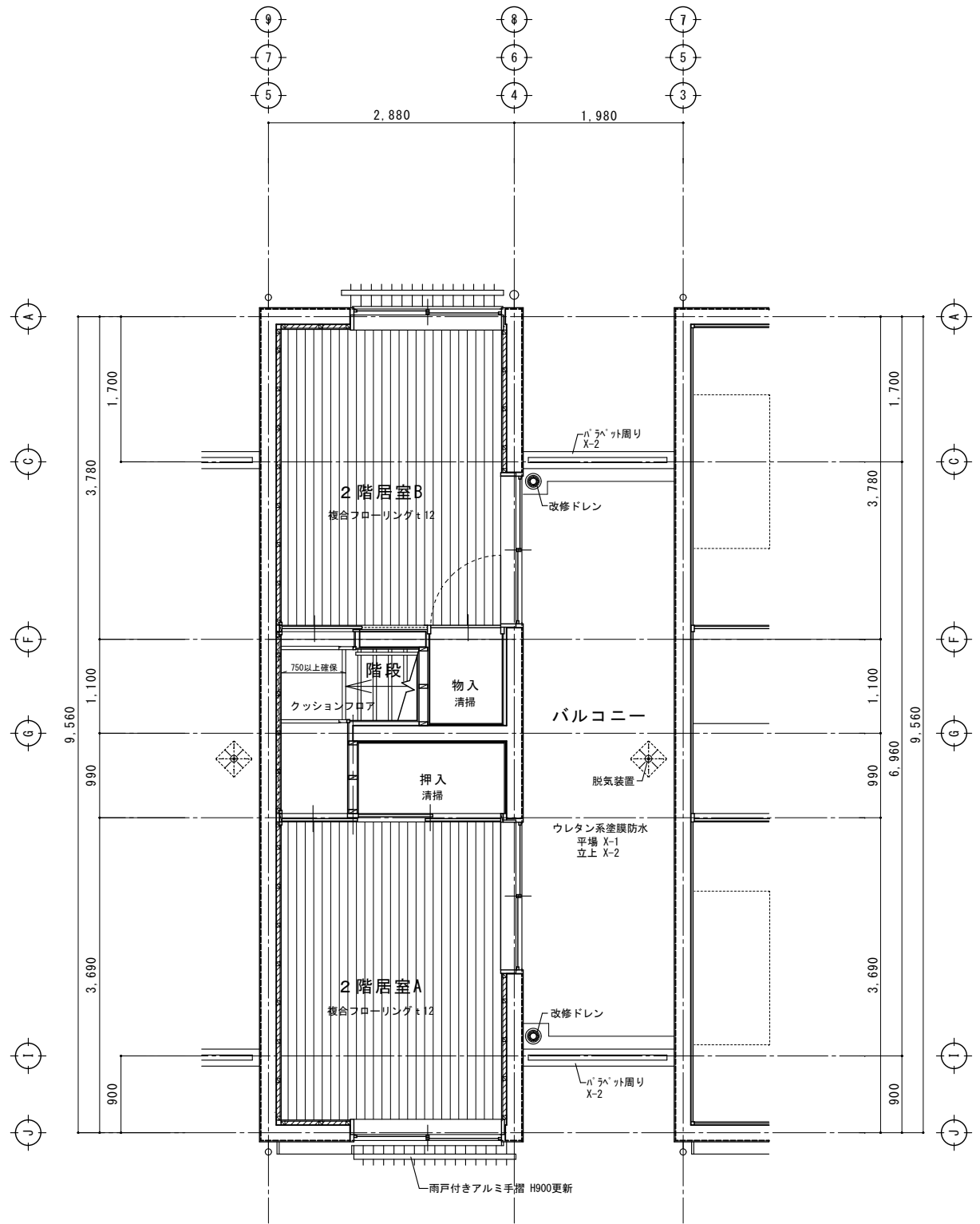


浴室開口塞ぎ詳細 1/30

断面詳細図 1/50

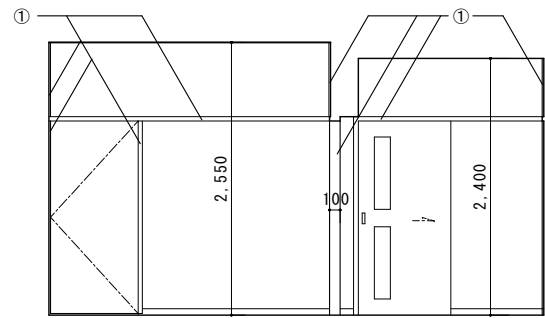


2 ~ 4 号室 1 階

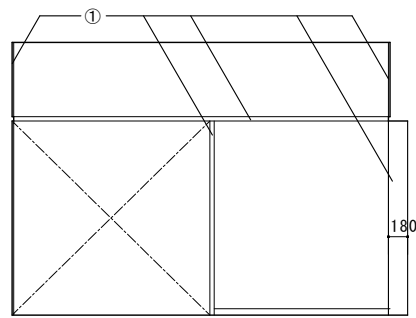


2 ~ 4 号室 2 階

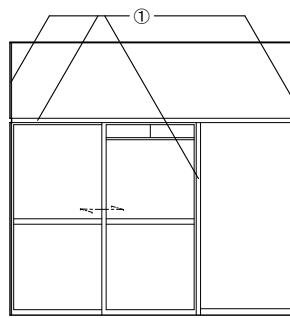
床点検口 600角 3か所



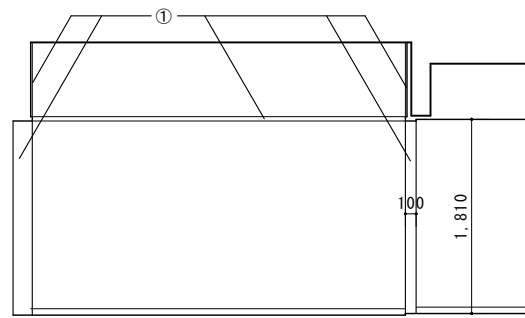
1階居室-a 台所-a



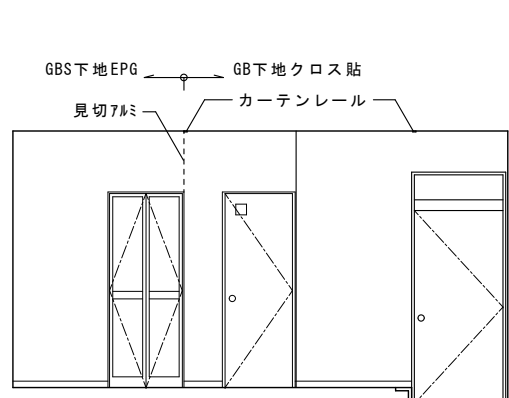
1階居室-b



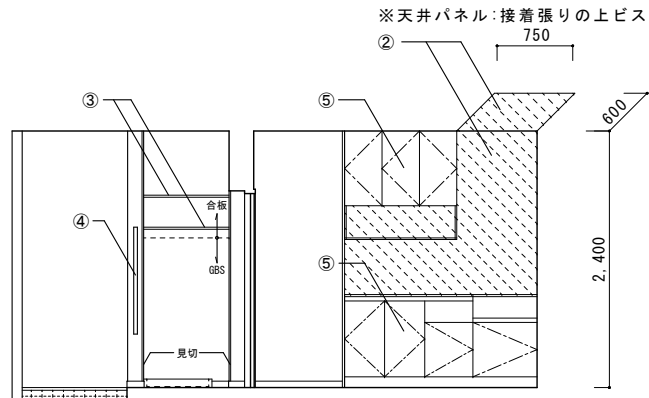
1階居室-c



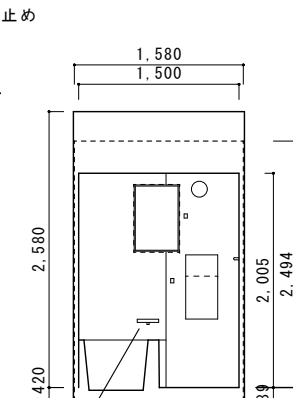
1階居室-d 物入



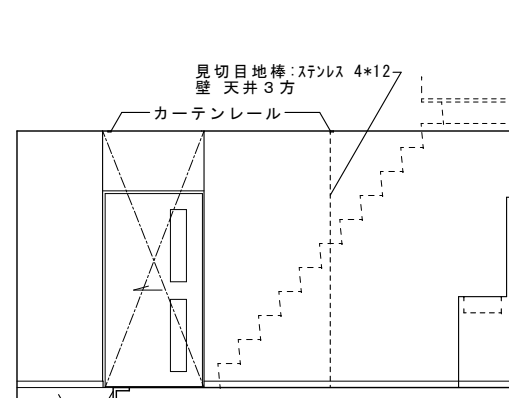
洗面-a ホール 玄関-a



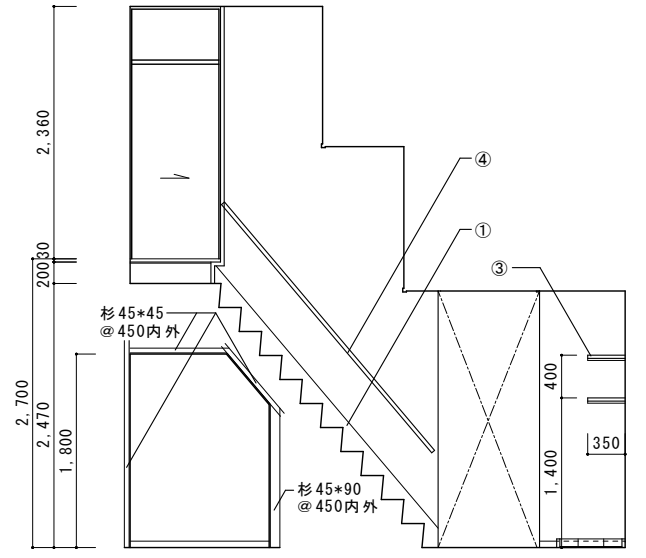
玄関-b 洗濯 台所-b



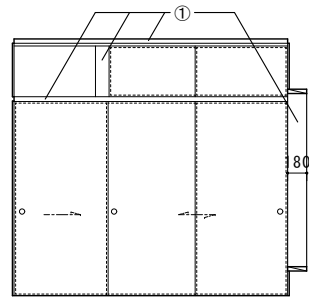
浴室-a



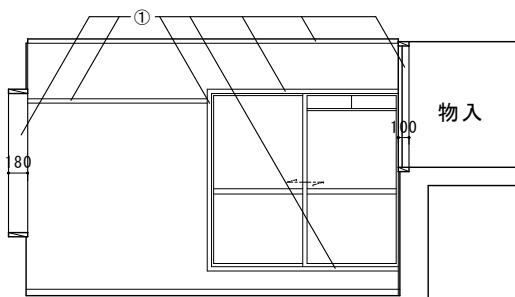
玄関-c ホール 洗面-c



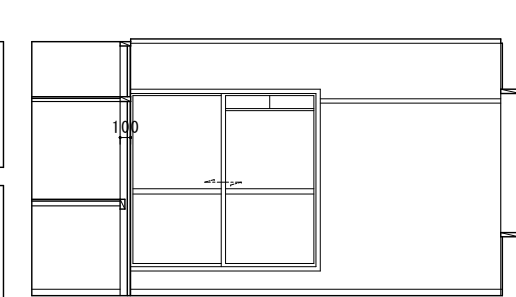
物入 階段 洗濯



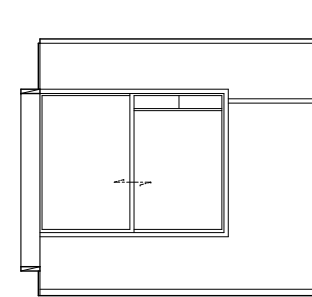
2階居室A-a



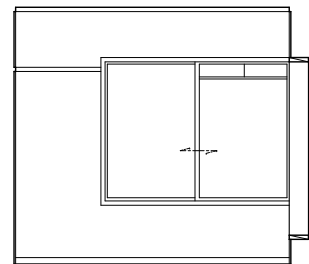
2階居室B-b



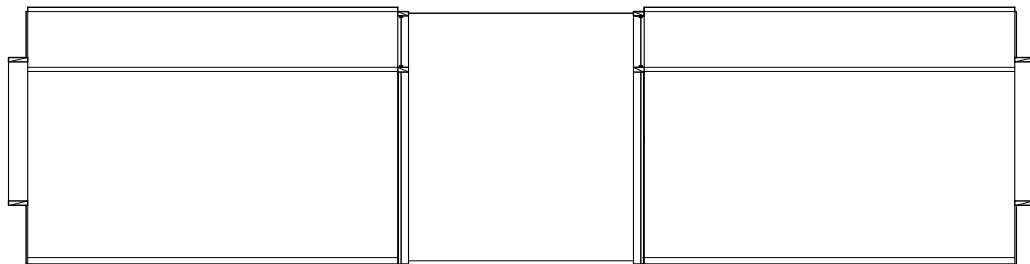
2階居室A-b



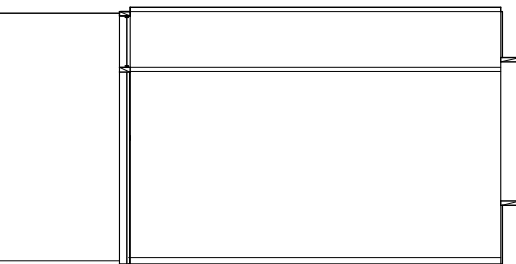
2階居室A-c



2階居室B-a

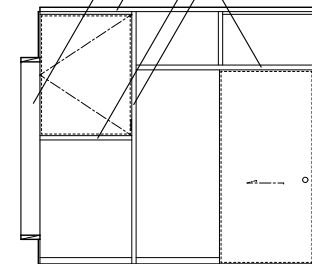


2階居室A-d

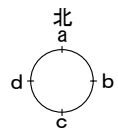


階段踊場

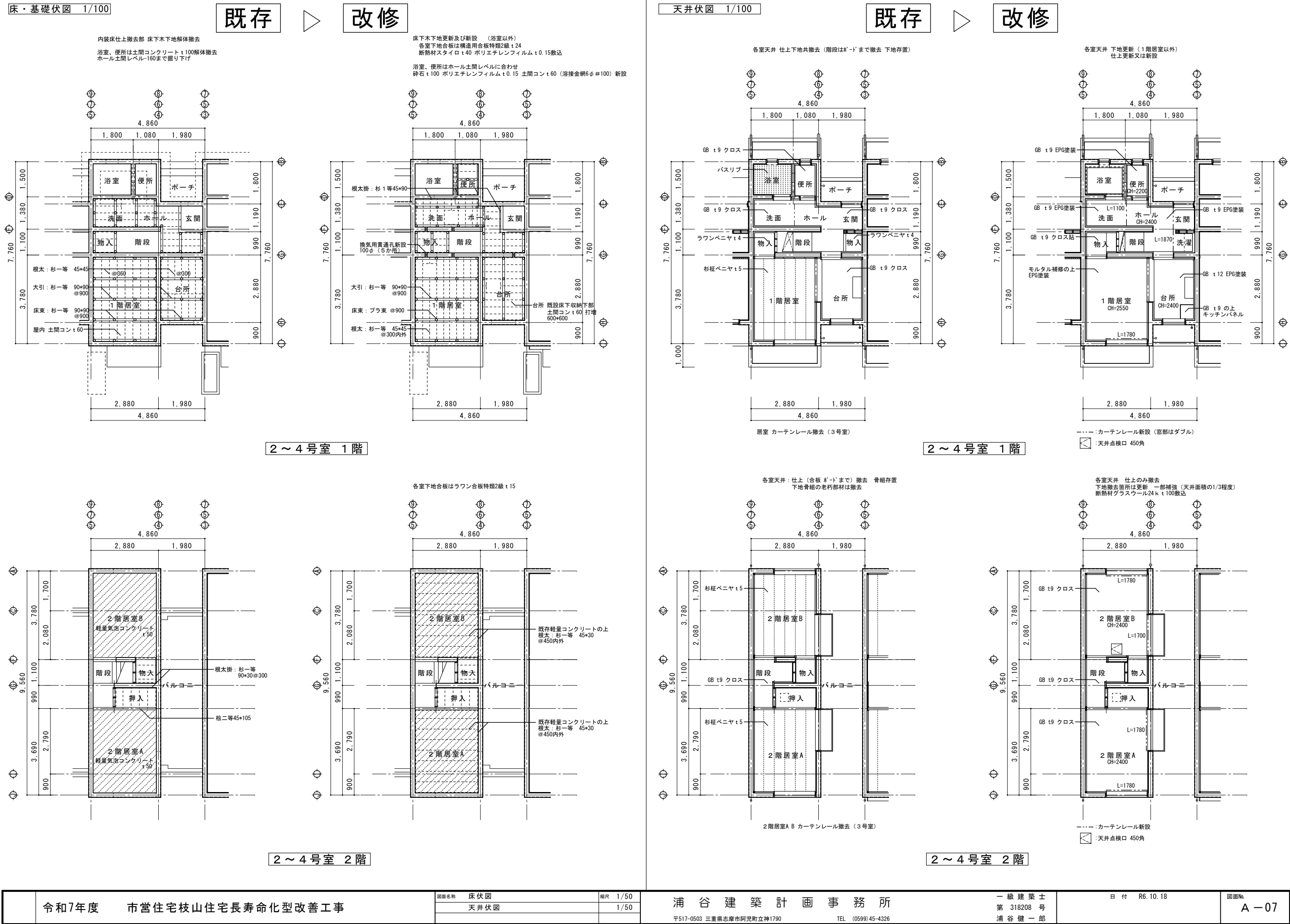
2階居室B-b



2階居室B-c



- ① : EPG塗装（見えがかり木部 額縁 枠 付長押等）
- ② : キッチンパネル
- ③ : 棚板 パイン集成材 t 30 クリアラッカー塗装
棚受：アルミ L-20*20
- ④ : 手すり 集成材 34φ ブラケット共
階段 L=3050
玄関 L=1000
- ⑤ : キッチンセット（LIXIL ティオシリーズ テーブルコンロタイプ
壁付I型 MWSG410JABWB3AL MWC31075ABWB3AN 程度）
間口1800 奥行600 ワークトップ高さ850
ステンレストップ コンロユニットW600（ﾊﾞｯｸｶﾞｰﾄﾞ付）
キッチン左勝手 56シンク シンク左勝手
シングルレバーハンドル水栓（天付き）（ｼﾝｸ左付き）
不燃ウォールキャビネット H700 W1050
ステンレス水切棚 1段 W1050
キッチンパネル
- ⑥ : ユニットバス（LIXIL 集合住宅用ユニットバスルーム
BW-1115LBE-A+HBRL3 程度）
床：岩肌調単色 壁：パネル全面張りベージュ
浴槽：FRP浴槽 ゴム栓
兼用壁付サーモ水栓 吐水250mm
エコフルシャワー シャワーフック
ドア：折戸 W700 H1800 キレイドア
照明：ネオサークル照明 2室天井換気扇
とるピカスリムカウンター ミラー 3060
タオル掛け L型手すり600*600
フリーサイズ窓額縁キット D290
フリーサイズドア額縁 S05
かさ上げコンクリートスベサーH200



符号	数量	AW01	2号室 3号室 4号室	AW02	2号室 3号室 4号室	AW03	2号室 3号室 4号室	AW03a	03aは雨戸なし	2号室 3号室 4号室	AW04	2号室 3号室 4号室	AW05	2号室 3号室 4号室
姿 図														
形式・見込		引違窓換気小窓付 鏡板付雨戸	70	引違窓換気小窓付	70	引違窓換気小窓付 鏡板付雨戸	70	引違窓換気小窓付	70	引違窓換気小窓付 鏡板付雨戸	60	内倒窓	60	
材 質		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		
仕 上		アルマイト		アルマイト		アルマイト		アルマイト		アルマイト		アルマイト		
金 物		クレセント 戸車 網戸レール 水切		クレセント 戸車 網戸レール 水切		クレセント 戸車 網戸レール 水切		クレセント 戸車 網戸レール 水切		クレセント 戸車 網戸レール 水切		ラッチ錠 水切		
ガラス		上:透明ガラスt3 下:型板ガラスt4		上:透明ガラスt3 下:型板ガラスt4		透明ガラスt4		透明ガラスt4		透明ガラスt4		型板ガラスt4		
改修内容		網戸 撤去更新 雨戸枠・障子共撤去更新 強風仕様 障子:断熱仕様 額縁塗装EPG		網戸撤去更新 額縁塗装EPG		網戸 撤去更新 雨戸枠・障子共撤去更新 強風仕様 障子:断熱仕様 額縁塗装EPG		網戸 撤去更新 額縁塗装EPG		網戸撤去更新 額縁撤去アルミ製新設		網戸新設 額縁塗装EPG (便所)		
符号	数量	AD01	2号室 3号室 4号室	AD02	2号室 3号室 4号室	WD01	2号室 3号室 4号室	WD02	2号室 3号室 4号室	WD03	2号室 3号室 4号室	WD04	2号室 3号室 4号室	
姿 図		※4号室は障子改修済み ガラス押 額縁塗装等改修 				※3号室は障子を更新した上で 他室に合わせ小口 枠等塗装する 						※3号室は障子を更新した上で 他室に合わせ小口 枠等塗装する 		
形式・見込		片開きフラッシュ戸 (障子厚t30)	70	折戸 (内付型)	70	片引きフラッシュ戸	33	片引きキツネ戸 はめ殺しランマ窓	27	引違ふすま 1本キツネ戸 はめ殺しランマ窓	27	片開きふすま	36	
材 質		アルミ		アルミ		杉上小節 ラウンベニヤt4		杉上小節 ラウンベニヤt4		杉上小節 ラウンベニヤt4		杉上小節 ラウンベニヤt4		
仕 上		アルマイト		アルマイト		ビニルクロス貼		カシュー塗新紗/ビニルクロス貼		カシュー塗新紗/ビニルクロス貼		カシュー塗新紗		
金 物		握玉ドアノブ錠 二点丁番 DC 水切 チェーン ドアスコープ 郵便受口 受箱		引手 戸車 アーム		引手 戸車		引手 戸車		引手 戸車		取手 二点丁番		
ガラス		透明ガラスt3		型板ガラスt4		型板ガラスt4		透明ガラスt3		透明ガラスt3				
改修内容		障子撤去更新 (2, 3号室) 額縁塗装EPG		障子枠共撤去 額縁撤去更新		クロス撤去更新 小口額縁塗装EPG 障子撤去更新 (3号室) 額縁塗装EPG		クロス撤去更新 小口額縁塗装EPG ランマガラス撤去 アクリ板t3に交換		クロス撤去更新 小口額縁塗装EPG ランマガラス撤去 アクリ板t3に交換		クロス撤去更新 小口額縁塗装EPG 障子撤去更新 (3号室) 額縁塗装EPG		
符号	数量	WD05	2号室 3号室 4号室	WD06	2号室 3号室 4号室	WD07	2号室 3号室 4号室							
姿 図		1 				※3号室は障子を更新した上で 他室に合わせ小口 枠等塗装する 						凡 例 **00 : 既存図面建具符号を示す ----- : 姿図建具下の点線は2重アルミ水切を示す 000 : 既存FLからの高さを示す DC : ドアチェック F : 図中のFはFIX窓を示す 既存ガラス押はビード 既存網戸は樹脂製網 既存ドアはステンレス番2点吊 ※外部建具周囲のシーリング撤去更新 ※ガラス押ビード撤去 (外装建具) シーリングSR-2新設 内外とも		
形式・見込		片開きふすま	36	片開きふすま	36	片開きフラッシュ戸	36							
材 質		杉上小節 ラウンベニヤt4		杉上小節 ラウンベニヤt4		杉上小節 ラウンベニヤt4								
仕 上		カシュー塗新紗		ビニルクロス貼		ビニルクロス貼 (両面)								
金 物		取手 二点丁番		取手 二点丁番		握玉 二点丁番 ラッチ 戸当								
ガラス						型板ガラスt4								
改修内容		クロス撤去更新 小口額縁塗装EPG		障子枠共撤去		クロス撤去更新 小口額縁塗装EPG 障子撤去更新 (3号室) 額縁塗装EPG								
令和7年度 市営住宅枝山住宅長寿命化型改善工事														
浦 谷 建 築 計 画 事 務 所														
一 級 建 築 士 第 318208 号 浦 谷 健 一 郎														
日 付 R6.10.18														
図面No. A-08														